

*本冊子に掲載している内容は、
一部変更となる場合があります。

文部科学省検定済教科書 高等学校地理歴史科用
46 帝国 地総-707

高校生の 地理総合

G E O G R A P H Y



おもしろい！ わかりやすい！ ためになる！
くらしが見える教科書

人々のくらしから、世界を学ぼう！



教科書 p.51



教科書 p.112



教科書 p.122



教科書 p.130

おもしろい！ わかりやすい！ ためになる！

くらしが見える教科書



高校生の地理総合

令和5(2023)年度発刊
地総-707
AB判 234ページ

■ QRコンテンツ

簡単な操作でGISを活用した学習ができる「アクセスWebGIS」のほか、動画や用語解説、一問一答、統計資料などのデジタルコンテンツを収録。

*詳細は本冊子p.68-69および帝国書院ウェブサイトをご覧ください。

■ 関連教材

指導資料やデジタル教科書・教材、準拠ノートなどの関連教材が充実。

*詳細は本冊子p.70-71および帝国書院ウェブサイトをご覧ください。

● 新科目「地理総合」のポイント

■ 学習の目的 -社会で役立つ実用的な資質・能力を身につける新科目として必修修化-

- ①持続可能な社会づくりを目指し、環境条件と人間の営みとの関わりに着目して現代の地理的な諸課題を考察すること。
- ②グローバルな視座から国際理解や国際協力の在り方を、地域的な視座から防災などの諸課題への対応を考察すること。
- ③地図や地理情報システムなどを用いることで、汎用的で実践的な地理的技能を習得すること。

出典：高等学校学習指導要領解説 地理歴史編

■ 地理 A と地理総合の内容の比較

地理 A の内容	地理総合の内容
(1) 現代世界の特色と諸課題の地理的考察	A 地図や地理情報システムで捉える現代世界
ア 地球儀や地図からとらえる現代世界	→ (1) 地図や地理情報システムと現代世界
イ 世界の生活・文化の多様性	B 国際理解と国際協力
ウ 地球的課題の地理的考察	→ (1) 生活文化の多様性と国際理解
(2) 生活圏の諸課題の地理的考察	→ (2) 地球的課題と国際協力
ア 日常生活と結び付いた地図	C 持続可能な地域づくりと私たち
イ 自然環境と防災	→ (1) 自然環境と防災
ウ 生活圏の地理的な諸課題と地域調査	→ (2) 生活圏の調査と地域の展望

●大項目はA~Cの3つに編成されたが、中項目は地理Aの内容が活かされている。

特色 1 世界各地のくらしが見える
「生活文化」 本冊子 p.8-15

特色 2 世界と自分のつながりがわかる
「地球的課題」 本冊子 p.16-19

特色 3 災害時に役立つ実践的な力が身につく
「防災」 本冊子 p.20-25

特色 4 地理的な知識・技能が身につく
「地図とGIS」 本冊子 p.26-27

見開き構成 本冊子 p.28-29

試し読み 本冊子 p.30-67

QRコンテンツ 本冊子 p.68-69

関連教材 本冊子 p.70-71

豊富な事例で理解が進む構成

↓教科書 p.2-3

もくじ

多彩な世界……………巻頭 1	もくじ……………2
多様性に富む現代に暮らす私たち……………1	本書の使い方……………5

1部1章

地図の基礎からGISの活用方法まで習得できる。

1部2章

さまざまな地図から世界の結びつきを考察できる。

2部1章

臨場感あふれる写真資料と本文で、世界各地の人々のくらしが見える。

1部 地図や地理情報システムでとらえる現代世界

1章 地図や地理情報システムと現代世界

1節 地球儀と地図……………6	SKILL 5 階級区分図のつくり方……………19
1 地球上の位置と地上の現象……………6	SKILL 6 地理院地図の利用……………20
2 経度の違いと時差……………8	2章 結びつきを深める現代世界……………22
3 球体と平面の世界……………10	1節 現代世界の国家と領域……………22
SKILL 1 等時帯図を読み解く……………9	1 国家の領域と国境……………22
2節 地図と地理情報システム……………12	2 地図から見る日本の位置と領域……………24
1 地図の種類……………12	2節 地図から見る国内や国家間の結びつき……………26
2 地理情報システムの利用……………14	1 グローバル化と多様な結びつき……………26
SKILL 2 地形図の見方と利用……………16	2 拡大する貿易……………28
SKILL 3 グラフのつくり方……………17	3 世界を結ぶ交通・通信……………30
SKILL 4 統計地図の見方……………18	4 観光と人の移動のグローバル化……………32

2部 国際理解と国際協力

1章 生活文化の多様性と国際理解

序説 生活文化の多様性……………36	事例1 産業①経済発展による生活文化の変化—東アジア—……………72
1 生活文化を考察する視点……………36	1 多民族国家における経済発展—中国—……………74
1節 世界の地形と人々の生活……………38	2 多様な食文化とその変化—中国—……………76
1 生活と地形の関わり……………38	3 巨大な人口と暮らしの変化—中国—……………78
2 河川がつくる地形と人々の生活……………40	4 都市生活と広がる格差—中国—……………80
3 海岸の地形と人々の生活……………42	5 経済発展を支える産業と生活の変化—韓国—……………82
4 氷河地形・カルスト地形・乾燥地形と人々の生活……………44	事例2 結びつき①他地域との結びつきが生活文化に与えてきた影響—東南アジア—……………84
SKILL 7 地形図からみた地形と土地利用……………46	1 季節風の影響を受ける生活文化……………86
2節 世界の気候と人々の生活……………48	2 海上交易の歴史と民族共存の工夫……………88
1 生活と気候の関わり……………48	3 農産物の輸出と生活環境の変化……………90
SKILL 8 雨温図の見方……………50	4 経済発展に伴い変わる生活……………92
SKILL 9 景観写真の読み取り方……………51	事例3 宗教・歴史①ヒンドゥー教と生活文化の関わり—インド—……………94
2 熱帯の気候と人々の生活……………52	1 ヒンドゥー教と共にある生活……………96
3 乾燥帯の気候と人々の生活……………54	2 食文化と食料生産の変化……………98
4 温帯の気候と人々の生活……………56	3 急速な経済発展と宗教への影響……………100
5 亜寒帯・寒帯の気候と人々の生活……………58	事例4 自然環境①乾燥地域で育まれてきた生活文化の変化—中央アジア・西アジア・北アフリカ—……………102
3節 世界の産業と人々の生活……………60	1 乾燥した風土のなかで育まれた多様な文化……………104
1 生活を支える農業の発展……………60	2 乾燥地域で生まれた宗教と生活への影響……………106
2 生活を支える工業の発展……………62	3 豊かな石油資源と生活の変化……………108
4節 世界の宗教・民族・言語と人々の生活……………64	事例5 宗教・歴史②植民地支配の歴史と生活文化の変化—サハラ以南アフリカ—……………110
1 宗教・民族・言語の多様性……………64	1 植民地支配の影響と多様な文化……………112
2部1章のまとめ①……………66	2 植民地支配によって変化する産業と食文化……………114
5節 多様な生活文化と地理的環境……………68	3 経済的自立に向けて変化する生活……………116
1 国際理解を深めるために……………68	
2 世界からみた日本の生活文化……………69	

本論

事例

世界各地の生活文化の学習をする前に、日本と世界の生活文化の特徴について共通点や相違点をみだす視点を紹介したページを設置。

- 「生活文化」単元では、地理学習の基礎となる学習項目はもちろん、世界各地の生活文化を学べる事例を充実させ、地理学習に興味や関心がわく！
- 「地球的課題」や「防災」単元では、アクティビティやSKILLページで具体的に学べる！

事例6 宗教・歴史②伝統の継承と生活文化の関わり

—ヨーロッパ—……………118
1 古い街並みとキリスト教文化……………120
2 伝統的な食文化と地域による違い……………122
3 物を大切にす文化と環境への配慮……………124
4 地域統合と生活の変化……………126

事例7 自然環境②寒冷な気候と生活文化にみられる工夫

—ロシア—……………128
1 寒冷地での生活と人々の工夫……………130
2 気候に合わせた食文化と生活の変化……………132

事例8 産業②産業技術の発展と生活文化の関わり

—アメリカ合衆国—……………134
1 移民が支える産業や社会……………136
2 大規模な農業がもたらす食への影響……………138
3 世界に広まった生活様式と最先端の技術……………140

事例9 宗教・歴史③開発の歴史と生活文化の関わり

—ラテンアメリカ—……………142
1 多様な民族によって生まれた独自の生活文化……………144
2 伝統的な食文化と農業開発の歴史……………146
3 生活に変化をもたらした鉱工業の発展……………148

事例10 結びつき②結びつきの変化がもたらす生活文化への影響—オセアニア—……………150

1 多文化社会に基づいた暮らし……………152
2 移民の影響を受けた食文化と伝統的な生活……………154
3 強まるアジアとの結びつき……………156

2部1章のまとめ②……………158

アクティビティ 楽しい海外旅行を計画しよう！……………160

3部 持続可能な地域づくりと私たち

1章 自然環境と防災

1節 日本の自然環境……………188	4節 自然災害への備え……………206
1 日本の自然環境と人々の生活……………188	1 減災への取り組みと被災地への支援……………206
2節 地震・津波や火山活動による災害と防災……………190	SKILL 12 災害の危険度を新旧地形図の比較でとらえる……………208
1 地震・津波のしくみと被害……………190	SKILL 13 ハザードマップの見方……………209
2 地震・津波災害と地域の取り組み……………192	3部1章のまとめ……………210
3 火山の恵みと噴火による被害……………194	アクティビティ 自然災害から命を守ろう！……………212
4 火山災害と地域の取り組み……………196	2章 生活圏の調査と地域の展望……………214
5 地震・津波や火山活動への対策と共生の道……………198	1 地理的な調査テーマの設定……………214
3節 気象災害と防災……………200	SKILL 14 WebGISを活用した統計地図のつくり方……………216
1 さまざまな気象災害……………200	2 事前調査と現地調査……………218
2 気象災害と地域の取り組み……………202	SKILL 15 身近な地域の変化を新旧地形図の比較でとらえる……………219
3 気象災害への対策と備え……………204	3 調査結果の分析と仮説の検証……………220
SKILL 11 地理院地図で見る自然災害による被害……………205	4 調査結果のまとめと地域づくりへの参画……………222

さくいん……………224

世界の畜産・産物・農産物……………巻末 1

【使用上の注意】国名には略称を用いています。主な略称は以下のとおり。
中国…中華人民共和國 韓国…大韓民国 北朝鮮…朝鮮民主主義人民共和国

2部2章

2章 地球的課題と国際協力

序説 複雑に絡み合う地球的課題……………162

1 地球的課題と解決に向けた目標……………162

1節 人口問題……………164

1 人口の増加と少子化・高齢化……………164

SKILL 10 人口ピラミッドの読み取り方……………165

2 地域で異なる人口問題と取り組み……………166

2節 食料問題……………168

1 飢餓と飽食……………168

3節 都市・居住問題……………170

1 都市への人口集中……………170

2 地域で異なる都市・居住問題と取り組み……………172

4節 感染症・衛生問題……………174

1 広がる感染症と衛生問題……………174

5節 資源・エネルギー問題……………176

1 限りある資源・エネルギー……………176

2 地域で異なる資源・エネルギー問題と取り組み……………178

6節 地球環境問題……………180

1 国境を越えて広がる地球環境問題……………180

2 地球温暖化と国際的な取り組み……………182

2部2章のまとめ……………184

アクティビティ SDGsの目標をどうやって達成するか!?……………186

具体事例と身近な話題で構成された本文によって、地球的課題への理解が深まる。

3部1章

4節 自然災害への備え……………206

1 減災への取り組みと被災地への支援……………206

SKILL 12 災害の危険度を新旧地形図の比較でとらえる……………208

SKILL 13 ハザードマップの見方……………209

3部1章のまとめ……………210

アクティビティ 自然災害から命を守ろう！……………212

2章 生活圏の調査と地域の展望……………214

1 地理的な調査テーマの設定……………214

SKILL 14 WebGISを活用した統計地図のつくり方……………216

2 事前調査と現地調査……………218

SKILL 15 身近な地域の変化を新旧地形図の比較でとらえる……………219

3 調査結果の分析と仮説の検証……………220

4 調査結果のまとめと地域づくりへの参画……………222

SKILL 16 調査結果のまとめ方とプレゼンテーション方法……………223

過去の災害事例を通して、災害発生のしくみや、実践的な防災行動を学べる。

3部2章

地域調査の手法からまとめ方まで丁寧に学べる。

興味関心をもって学習に入れる「事例の舞台 イラストマップ」

↓教科書 p.110

↓教科書 p.118、本冊子 p.44-45 **試し読み**

事例5 宗教・歴史② 植民地支配の歴史と生活文化の変化 —サハラ以南アフリカ—

主題 植民地支配の歴史は、人々の生活、宗教や言語といった文化にどのような影響を与えたのだろうか。

植民地支配は、現地の人々の暮らしにさまざまな影響を与え、それらの影響が現在も残っていることが多い。ここでは、植民地支配が人々の生活や文化に与えてきた影響について、歴史や宗教、言語、産業の変化、現在の結びつきなどに着目しながら、サハラ以南アフリカを舞台にみていこう。

事例の舞台 —サハラ以南アフリカ—



さまざまな民族が共存していることがわかる。

事例6 宗教・歴史③ 伝統の継承と生活文化の関わり —ヨーロッパ—

主題 受け継がれてきた伝統や宗教は、人々の生活や文化にどのような影響を与えてきたのだろうか。

現代にみられる文化や産業には、古くからの伝統が継承されてきているものも多い。ここでは、伝統の継承と人々の生活や文化との関わりについて、街並みや宗教、食文化、伝統産業、結びつきの変化などに着目しながら、ヨーロッパを舞台にみていこう。

事例の舞台 —ヨーロッパ—



学習内容に基づく主題を設置。学習するにあたって、着目すべきポイントがわかる。

アルプス山脈を挟んで、食文化が異なることがわかる。

「イラストマップ」と事例の関係

本文の前に「イラストマップ」があることで、事例となる地域のイメージを持つことができ、スムーズに学習に入ることができる。

イラストマップ	事例6 宗教・歴史③ 伝統の継承と生活文化の関わり —ヨーロッパ—	118
	1 古い街並みとキリスト教文化	120
	2 伝統的な食文化と地域による違い	122
	3 物を大切にする文化と環境への配慮	124
	4 地域統合と生活の変化	126
本文		

世界各地のくらしが見える「生活文化」

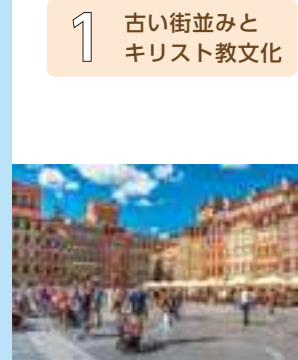
臨場感あふれる写真資料と 具体的なくらしに触れた本文

- 衣食住、慣習、宗教などを通して、世界各地の生活文化の多様性を実感できる。
- 世界各地の生活文化が見える臨場感あふれる写真で、地理学習への興味や関心がわく。
- 帝国書院編集部が取材した写真を多数掲載。

↓教科書 p.120-123、本冊子 p.46-49 **試し読み**

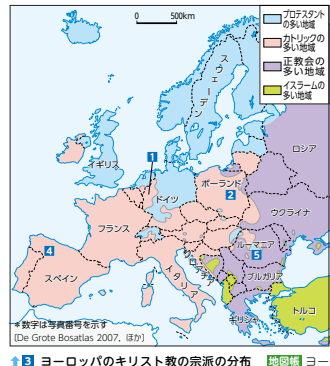


1 大聖堂前の広場で開かれるクリスマスマーケット(ドイツ、ケルン、2018年12月)



2 第二次世界大戦前の街並みが再現されたワルシャワ歴史地区(ポーランド、2016年) 戦争によって建物の多くが破壊されたが、市民らが街並みの再現を目指して立ち上がった。建物は、昔の写真やスケッチなどをとらえて、元のひびに至るまで丁寧に修復された。

120 Key Words 世界遺産 キリスト教 カトリック プロテスタント 正教会 ラテン語系 ゲルマン語系 スラブ語系



1 ヨーロッパのキリスト教の宗派の分布 (De Grote Bosatlas 2007, 187p) ヨーロッパの言語の分布との関係を確認しよう。



1 ステンドグラスや宗教画で装飾された大聖堂(スペイン、レオン、2017年)

生活に根づく 歴史を大事にする意識と同様、ヨーロッパに暮らす

1 古い街並みとキリスト教文化

生活に根づくキリスト教 人々の生活のなかに溶け込んでいる。キリスト教を信仰する人々の礼拝(ミサ)のほか、結婚式や葬式などがある。キリスト教独自の行事がいくつもあ(復活祭)は多くの国で祝日となっておりキリスト教は各地で人々の暮らしと密着している。イタリアやスペイン、フランスなど南ヨーロッパであり、ステンドグラスや宗教画などで装飾された大聖堂や、ミサの行われるための教会が訪れる。もともとル(謝肉祭)は、今では観光行事としてドイツ北部など北ヨーロッパではプロテスタントを置かない簡素な教会がみられる。聖像を置かない簡素な教会がみられる。聖像を置かない簡素な教会がみられる。聖像を置かない簡素な教会がみられる。



1 オリーブオイルやトマト、チーズなどを使ったピザ(イタリア、ナポリ、2018年) 写真のピザはマルゲリタとよばれるもので、ナポリを代表するピザの一つである。



2 店頭で売られるさまざまな種類のソーセージ(ドイツ、ミュンヘン、2013年) ドイツでは、成長の早い豚を飼育し、冬の保存食用に加工したソーセージやハムが食べられてきた。

2 伝統的な食文化と地域による違い



3 カンパベルチーズ(フランス、2013年) カンパベル村が発祥のチーズで、表皮が白くふわふわしているのが特徴である。型入れの上や過剰なカビの繁殖の抑制などを目的に、袋の箱に入っているものが多い。箱には原産地で作られたことを保証するためのラベルが貼られている。

各地の伝統的な食文化は、地域ごとにどのような違いがあるのだろうか。自然環境の違いや農業に注目しながらみていこう。

受け継がれる食文化 ヨーロッパでは、地域ごとに異なる自然環境に対応して特徴ある農業が営まれ、そして地域に根ざした食文化が発達し現在に受け継がれている。食文化の伝統は料理だけでなく、チーズやハムといった食品づくりにおいても大切にされている。それぞれの産地で伝えられてきた食品づくりの伝統を保護するため、ヨーロッパでは、原産地や製造方法を定めて、それ以外の地域では産地の地名を名乗ることができないようにする制度が設けられている。

アルプス以南の食文化 地中海沿岸の南ヨーロッパでは、小麦でつくったピザやパスタが食卓に並び、稲作も行われており、スペインのパエリアやイタリアのリゾットのような米料理もある。料理にはオリーブの実からとれるオリーブオイルがふんだんに使われるほか、トマトを加えたり、地中海の豊富な魚介類を盛り込んだりした料理も多い。また、食事の際にはワインがよく飲まれる。

地中海性気候のこの地域では、雨の多い冬に小麦を栽培し、乾燥する夏にワインの原料となるぶどうや、オレンジなどのかんきつ類、オリーブやコルクといった乾燥に強い樹木作物を栽培する地中海式農業が行われている。晴天に恵まれる夏には、青い空と太陽の光を求めて、

クリスマスマーケットの様子がわかる導入写真と本文によって、ヨーロッパの人々のくらしにキリスト教文化が根づいていることがわかる。

ヨーロッパ以南の食文化の特徴には、気候が大きく関わっていることがわかる。



1 ヨーロッパの農業 (Alexander Kombitlas 2014, 187p) 都市の位置を確認し、食文化と農業の関わりを考えよう。



1 ワインの原料となるぶどうの収穫(イタリア、シチリア島、カタニア近郊、2014年9月) イタリアは世界有数のワインの産地であり、なだらかな丘陵には広大なぶどう畑が広がる。



2 コルクの収穫(ポルトガル、エヴォラ近郊、2003年7月) コルクがしの樹皮をはずし、芯の栓などに使う厚いコルク層を採取する。

アルプス山脈より北の地域から多くの観光客が訪れ、地中海沿岸のリゾートはバカンスを楽しむ人々にぎわう。

アルプス以北の食文化 北西・東ヨーロッパでは、じゃがいもやソーセージ、ビールが食卓に並び、また、小麦のパンよりもライ麦でつくられた色の黒いパンが多い。南ヨーロッパに比べて気候は低いが、年間を通じて雨が降ることから、寒さに強いじゃがいもやライ麦などの食料作物のほかに、大麦やえん麦、てんさいなどの飼料作物の栽培と、豚や肉牛などの飼育を組み合わせた混合農業が発達してきた。豚肉を保存するためのソーセージづくりの伝統は今も受け継がれており、ドイツやその周辺ではフランクフルトやウインナーなど、地域ごとに味や調理方法が異なるさまざまな種類のソーセージがみられる。

ヨーロッパでは、チーズやバターなどの乳製品の種類が豊富なのも特徴である。デンマークやオランダ、フランス北部などには、土地がやせていて穀物栽培にあまり適していない地域があり、食料作物ではなく牧草を栽培して乳牛を飼育する酪農が盛んである。また、大都市に近く交通が発達した地域では、オランダのチューリップ栽培やパブリカの温室栽培など、野菜や花卉などを生産する園芸農業が発達している。ヨーロッパから、遠く離れた日本にも航空機で新鮮な乳製品や野菜が届けられている。

品名	アメリカ合衆国	フランス	ドイツ	イタリア	中国	インド	日本
小麦	78.35	17.9%	13.6%	9.8%	39.1	39.1	39.1
ライ麦	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
大麦	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
てんさい	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
オリーブ	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
ぶどう	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
チーズ	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1

17 主な農産物の生産 (FAOSTAT)

●本書で追究する事例一覧(全10事例)

教科書ページ	学習テーマ	教科書ページ	学習テーマ
p.72-83	経済発展による生活文化の変化 —東アジア—	p.118-127	伝統の継承と生活文化の関わり —ヨーロッパ—
p.84-93	他地域との結びつきが生活文化に与えてきた影響 —東南アジア—	p.128-133	寒冷な気候と生活文化にみられる工夫 —ロシア—
p.94-101	ヒンドゥー教と生活文化の関わり —インド—	p.134-141	産業技術の発展と生活文化の関わり —アメリカ合衆国—
p.102-109	乾燥地域で育まれてきた生活文化の変化 —中央アジア・西アジア・北アフリカ—	p.142-149	開発の歴史と生活文化の関わり —ラテンアメリカ—
p.110-117	植民地支配の歴史と生活文化の変化 —サハラ以南アフリカ—	p.150-157	結びつきの変化がもたらす生活文化への影響 —オセアニア—

22 Key Words 地中海性気候 地中海式農業 混合農業 酪農 園芸農業

世界各地のくらしが見える「生活文化」

臨場感あふれる写真資料と 具体的なくらしに触れた本文

- 衣食住、慣習、宗教などを通して、世界各地の生活文化の多様性を実感できる。
- 世界各地の生活文化が見える臨場感あふれる写真で、地理学習への興味や関心がわく。
- 帝国書院編集部が取材した写真を多数掲載。

↓教科書 p.124-127、本冊子 p.50-53 **試し読み**



1 高級ブランドの店が集まるアーケードで買い物を楽しむ人々(イタリア、ミラノ、2010年)

3 物を大切にする文化と環境への配慮

学習課題 物を大切にすることは、工業や環境保全とどのように関わってきたのだろうか。人々の考え方に着目しながらみていこう。

物を大切にする文化 ヨーロッパでは、靴やバッグ、時計などを手入れをしながら大切に扱い、壊れても修理をして使い続ける文化が根づいている。物を長く大切に使うことが人々にとっての誇りであり、子や孫に受け継がせることも珍しくない。

そのため、ヨーロッパには職人気質をもった人が多く、靴やバッグなどの革製品をはじめ、服飾品や陶磁器、ガラス製品、家具、時計、楽器など、熟練の職人によって丁寧に作られたものが多い価値を生み出している。特にイタリアでは、ボローニャやフィレンツェを中心とした地域にブランド品をつくる中小企業が集まっており、**地場産業**として世界的に知られている。これらの製品のなかには、今や世界的な高級ブランドへと成長しているものもあり、繁華街ではブランド品を買い求める観光客の姿をよく見かける。

生活に身近な工業製品 ヨーロッパでは、最新の技術による優れた性能と洗練されたデザインを兼ね備えた、自動車や家電製品、インテリアや食器などが、日常の暮らしに潤いをもたらしている。これらの流行や生産技術は世界に発信され、高い評価を得ている。また、その品質や価値は日本でもよく知られており、ドイツやフランス、イタリ

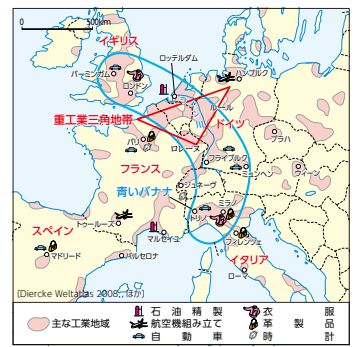


2 熟練の技術者によってつくられるバッグ(イタリア、フィレンツェ近郊、2019年)



3 鮮やかで独創的なデザインの食器や生活雑貨を販売する店(フィンランド、ヘルシンキ)

書道や盆栽、アニメーションや漫画など、日本の文化がヨーロッパで受け入れられていることがわかる。



4 ヨーロッパ中心部の工業の中心はどの辺りだろうか。

JAPAN ヨーロッパと日本の文化交流

日本はファッションや食文化、芸術、スポーツなどヨーロッパの文化を幅広く受け入れてきた。一方、ヨーロッパでは、近年、日本の伝統文化として書道や茶道、盆栽が注目を集めているほか、アニメーションや漫画などにも強い関心が寄せられている。フランスで毎年開かれている「ジャパンエキスポ」では日本の文化が幅広く紹介されており、会場は大勢の参加者で熱気に包まれている。

4 大勢の人でにぎわうジャパンエキスポの会場(フランス、パリ近郊、2016年)

アニメーションや漫画、ゲームのキャラクターに扮した人も多い。

ヨーロッパでは、18世紀半ばにイギリスで始まった産業革命以来、

技術革新や生産の合理化などを進められてきた。20世紀前半まではドイツ工業三角地帯とよばれる地域で重工業に医薬品や航空機などの先端技術産業が大都市近郊へと移っていった。現在、ヨーロッパでは、イギリス南部からドイツ西部ア北部に至る青いバナナとよばれる地域があり、ヨーロッパで最も豊かな暮らしが

環境保全の取り組み ヨーロッパでは、環境さまざまな取り組みが行われ、ペットボトルの飲料などを購入する回収機に入ると預かり金が返金される。また、再生可能エネルギーの導入も

力発電が盛んである。こうした取り組みは環境問題に悩まされてきたという背景が発達したドイツは、工場からの廃棄物や大気汚染、酸性雨を原因とする森林破壊は現在も世界に先駆けて環境に配慮した

おり、ふだんの生活においても、公共

EU(→p.126)のシンボルである青と白。



1 国際列車が発着するパリのリヨン駅(フランス、2018年) シェンゲン協定が実施される前は、国際列車のなかでパスポートによる審査が行われていたが、現在は審査を受けることなく移動することができる。

4 地域統合と生活の変化

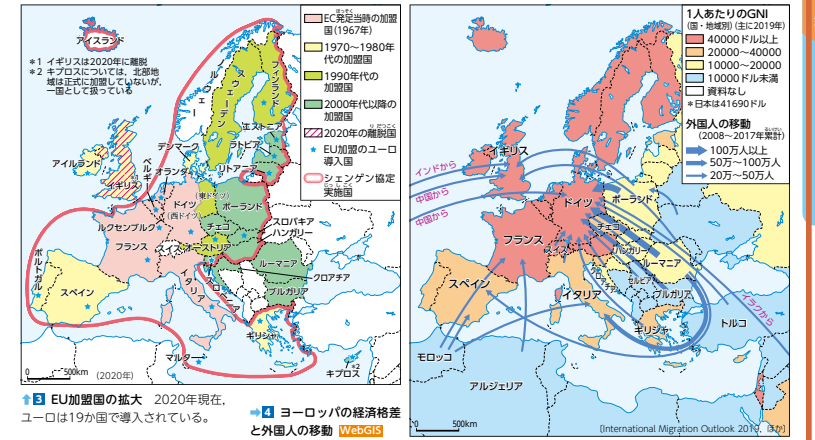
学習課題 伝統や価値観を共有する国々が一つにまとまることで、人々の生活はどのように変化してきたのだろうか。国境の自由化に着目しながらみていこう。

国境を越えた日常の暮らし ヨーロッパでは、国境を自由に行き来する暮らしが実現されており、国内旅行の感覚でほかの国を訪ねることができる。国ごとに定められる消費税率の違いによって同じ商品でも価格に差があることから、国境を越えて隣の国に買い物へ行くことも日常的に行われている。また、国によって賃金水準が異なるため、隣の国へ通勤する人も多い。ヨーロッパのほかの国の大学の留学も盛んで、大学にはさまざまな国の出身者が集まっている。

27の国が加盟する**ヨーロッパ連合(EU)**では、多くの国で自由に国境を往来できる**シェンゲン協定**が実施されており、単一通貨**ユーロ**が半数以上の加盟国で流通している。ヨーロッパの国々がEUとしてまとまるうとする背景には、絶えず戦争を繰り返してきた歴史がある。第二次世界大戦後、国の枠を越えた協力関係が強化され、伝統や価値観を共有するEU加盟国が一体となって地域全体の平和と発展を目指している。

生活に身近な外国人 ヨーロッパでは、さまざまな職場で多くの外国人が働いており、ヨーロッパ以外の地域出身の外国人を目にする機会も多い。ドイツやフランスなどの西ヨーロッパの国々は、1960年代の経済成長期に、労働者不足を補うため、トルコや北アフリ

Key Words ヨーロッパ連合(EU) シェンゲン協定 ユーロ 外国人労働者 移民 難民 経済格差



2 EU加盟国の拡大 2020年現在、ユーロは19国で導入されている。

ヨーロッパの経済格差と外国人の移動 WebGIS

かなどから多くの**外国人労働者**を受け入れてきた。また、植民地と宗主国のつながりによって多くの**移民**がヨーロッパにやってきたことや、紛争から逃れてきたアフリカや西アジアなどからの**難民**が増えたことも、ヨーロッパでの外国人の増加につながった。2000年代に経済水準がEU平均を下回る東ヨーロッパの国々がEUに加盟したことで、加盟国間の**経済格差**はますます大きくなった。そのため、賃金の低い東ヨーロッパから高い賃金を求めて西ヨーロッパ諸国に出稼ぎや移住をする人々が増えており、特に就業の機会が多いドイツへの移動が目立っている。

共生に向けた取り組み 伝統を重んじるEUにおいて、異なる生活文化や価値観をもつ人々との共生が大きな課題の一つになっている。イギリスでは移民や難民が増加し、EU加盟に伴う財政的負担に対して国民の不満が高まっていたこともあり、独自の経済を発展させるために、EUからの難民の是非を問う国民投票が実施された。その結果、イギリスは2020年2月に初めてEUから離脱した国となった。ほかのEU加盟国でも、EUよりも自国の経済の発展や社会の安定を優先するべきという声が高まっており、外国人を排除する風潮も目立ってきている。その一方で、移民や難民に言語を教えるなど外国人を支援する個人や団体もあり、共生に向けた取り組みが行われている。

事例の振り返り 受け継がれてきた伝統や宗教は、人々の生活や文化にどのような影響を与えてきたのか、ヨーロッパを例に説明しよう。

●日本と世界との結びつきの事例を紹介するコラム「JAPAN」一覧(全11テーマ)

教科書ページ	テーマ	教科書ページ	テーマ
p.29	日本のTPP11協定への加盟と生活への影響	p.125	ヨーロッパと日本の文化交流
p.81	経済的な結びつきが強い中国と日本	p.132	交流を深めるロシアと日本
p.88	ビジネス化するハラル	p.137	独自の進化を遂げた日本食
p.101	日本の地下鉄技術が変えた生活	p.145	ラテンアメリカの日系人
p.109	遺跡のロマンを支える日本の技術	p.157	日本人建築家が設計に携わった紙の大聖堂
p.117	日本からアフリカへ伝える「カイゼン」		

日本の生活文化と比較して、世界各地の人々のくらしの特徴がわかる

●日本と世界の生活文化における共通点や相違点をみいだすための視点を示した、事例を学ぶうえでのヒントとなるページを設置。

↓教科書 p.70-71、本冊子 p.42-43 **試し読み**



↑1 イギリスにある回転ずし店(ロンドン, 2008年) 和食のなかでもすしは、その国や地域の人の好みに合わせて形を変え、世界中で愛されている。



↑2 地元の京野菜を売る市場(京都府, 京都市, 2014年)

① 和食の特徴として、多様で新鮮な食材とその持ち味の尊重、健康的な食生活を考える栄養バランス、自然の美しさや季節の移ろいの表現、正月などの年中行事との密接な関わり、が挙げられる。

👁️ 視点

- ・自然環境から影響を受けた食文化にはどのようなものがあるだろうか。
- ・グローバル化の影響で食はどのように変化したのだろうか。
- ・食文化における日本と世界の共通点・相違点には、どのようなものがあるだろうか。

食文化における共通点と相違点 世界の温暖で降水量が多い地域と同様に、日本では古くから稲作が行われ、米が主食とされてきた。

また、国土が海に囲まれ、豊かな自然が広がる日本では、多様な食材が手に入る。世界で魚介類を食べる人は多いが、すしや刺身など魚を生で

食べる習慣はあまりみられない。一方で、素材を生かした料理である和食は、海外でも評価されており、ユネスコの無形文化遺産に登録された。

日本では、仏教の影響から江戸時代までは肉食が避けられていたが、明治時代に肉食を含む欧米の食文化が伝わり、現在では食生活における宗教の影響はほとんどない。世界には、豚肉を食べることや飲酒が禁じられたイスラム教、神聖な動物である牛の肉を食べず、さらには不殺生の教えから菜食主義者も多いヒンドゥー教徒がおり、そこには相違点が多いようにみえる。しかし、イスラム教やヒンドゥー教徒も鶏肉や羊肉、魚などは食べており、日本の食生活との共通点も多い。

第二次世界大戦以降、日本ではパン食の拡大によって米の消費量が減り、グローバル化のなかで果物や嗜好品の多くを海外から輸入するようになるなど、食文化の違いはさらに縮まりつつある。こうしたなか、日本では食の安全や地元の農家を守る動きもあり、現在は地産地消、すなわち地域の食材を意識的に食べることが推奨されている。



↑3 クリスマスのイルミネーションを楽しむ人々(東京都, 渋谷区, 2019年12月)



↑4 神社で初詣をする人々(東京都, 千代田区, 2020年1月)

文化や習慣にみられる共通点と相違点

グローバル化の影響で文化面での共通点は増えてきているが、現在でも日本では独自の文化や習慣が各所に残っている。例えば、住宅内で靴を脱ぐ、湯船を共有するといった古くからの習慣、盆栽や茶の湯といった芸術や文化は外国人の目には興味深く映るだろう。茶の湯から生まれた「おもてなし」の文化は、現在も日本人に受け継がれている。一方、漫画やアニメーション、それらのキャラクターに扮するコスプレなどのサブカルチャーも、日本から世界へ発信されて共通の人気を集めており、新たな日本のイメージを生んでいる。

日本には、6世紀半ばに仏教が、16世紀にキリスト教が伝わった。グローバル化が進んだ現在では、世界のさまざまな宗教を身近に感じることができる。例えば、年末に多くのキリスト教徒と同じくクリスマスを楽しみ、一方で大晦日と正月にはアジアの多くの人々と同じく寺院などへ参拝に出かける。仏教にまつわるお盆の墓参りや、七五三などの年中行事も多くの人が経験してきていることだろう。このように、日本には世界の宗教や文化から取り入れた習慣や行事も多い。その背景には、さまざまな物事には「八百万の神」が宿るといって、神道にも通じる日本独特の神の理解があるといわれる。この考えから、物を捨てずに大切にしようとする文化も育まれ、「もったいない」という言葉は世界で共有化されつつある。



↑5 大晦日に寺で鐘をつく人々(岡山県, 倉敷市, 2018年12月)



↑6 茶道を体験する留学生(京都府, 京都市, 2008年)

② 川や森、岩といった自然や、雨や雷といった自然現象を敬うことから生まれた、日本独自の宗教のこと。教祖や教典はない。

👁️ 視点

- ・日本で続く古くからの習慣にはどのようなものがあるだろうか。
- ・日本において、宗教を背景とした習慣や行事にはどのようなものがあるだろうか。
- ・文化や習慣にみられる日本と世界の共通点・相違点には、どのようなものがあるだろうか。

1章

5節 生活文化と地理的環境

日本の年中行事は、世界各地のさまざまな生活文化と関係していることがわかる。

👁️ 視点 の効果的な使い方

教科書 p.69-71 で身につけた日本と世界を比較する視点をもとに、世界各地の生活文化を学習。



日本と世界の生活文化を比較しながら学習を進めることで、理解がさらに深まる。

具体的な事例を通して、日本と世界の食文化の共通点や相違点がわかる。

生徒自身の身近な話題を扱った本文

●生徒自身の身近な話題から、世界と日本のつながりまでイメージができる本文。地球的課題を自分事として理解できる。

↓教科書 p.174-175、本冊子 p.56-57 **試し読み**



1 イタリアの空港で新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の検査を受けるスペインからの渡航者 (ローマ、2020年8月) 新型コロナウイルスの影響で、これまで自由に行き来できたEU諸国 (→p.126) 間の移動の際に検査が必要となった。

4 節 感染症・衛生問題

主題 私たちは、広がりが増す感染症・衛生問題とどのように向き合う必要があるのだろうか。

1 広がる感染症と衛生問題

クローズアップ

新型コロナウイルスと地理情報

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、世界や日本で感染経路に関する情報が注目されるようになった。日本をはじめ各国では、GIS (→p.14) の技術を使って感染拡大の現状を示したり、GPS の情報を用いて感染者の行動経路や感染者との接触の有無を確認するアプリが開発されたりと、感染症に関する地理情報が活用された。一方で、個人情報保護に関する慎重な意見も出ている。



2 WHO のウェブサイト公開された世界の新型コロナウイルス感染者数

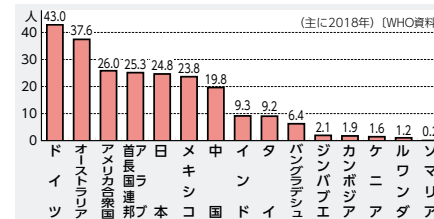
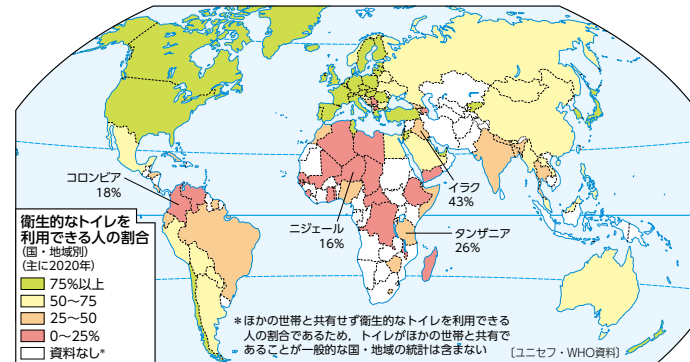
学習課題 感染症はこれまでどのように解決が図られてきたのだろうか。グローバル化や衛生環境に着目しながらみていこう。

世界中に拡大する感染症 航空機などの交通機関が発達し、グローバル化が進んだ現代では、人や物資の移動は迅速かつ活発になり、感染症は以前と比べものにならない速さで広がるようになった。

2009 年にメキシコとアメリカ合衆国南部で発生が確認された新型インフルエンザは、短期間で日本を含め世界中に拡大した。2014 年には西アフリカ諸国、2019 年にはコンゴ民主共和国でエボラ出血熱が流行し、世界への拡大が懸念された。また、2019 年末には新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) が中国で報告され、3 か月ほどの間で世界各地に拡大し、国際的な協力体制の重要性を世界の人々に認識させた。

世界保健機関 (WHO) は、このような感染症の流行について常時監視し、各国と協力して流行状況の把握や検疫などの対策をとっている。

人間と感染症との闘い 人類は 1 万年ほど前に狩猟・採集から農耕や牧畜に移行し、生産される食料が増えるにしたがって、地球上の人口は増加した。人々が寄り集まって集団を形成し、人口密度の高い都市を形成するようになると、感染症が出現した。動物、とりわけ家畜と人間との密接な接触が日常的になることで、それまで動物が保有し



3 衛生的なトイレを利用できる人の割合 衛生的なトイレとは、屋根があり、便槽がコンクリートで固められ、排泄物が地下水に入らず、くみ取れるものをいう。



5 イギリスで流行した感染症コレラの調査で作成された地図 (ロンドン、1854年) 医師ジョン=スノーはコレラ患者の広がり地図を地図化し、原因および感染経路となった井戸を突き止め、コレラ終息に貢献した。



4 トイレ後の手洗いの重要性を教える JICA 海外協力隊 (エチオピア、2012年) (今村健志氏)

関連する SDGs の目標

感染症・衛生問題に関連する三つの目標を p.163 図 2 から選んで、番号を書き入れてみよう。

3 質の高い教育をみんなに (SDG 4) and 6 きれいな水と衛生 (SDG 6) are highlighted as relevant goals for infectious diseases and hygiene.

確認 これまでにどのような感染症が出現したが、本文から書き出そう。

説明 新型コロナウイルス感染症が世界的に流行した要因を、グローバル化に着目しながら説明しよう。

ていた病原菌が人間にうつり、感染症を引き起こすようになった。過去には、灌漑用の水路や池に発生した蚊に血液を吸われることで感染する熱帯地域に多いマラリアや、貯蔵する食料に集まるネズミによってユーラシア大陸全土に広がったペストなどが流行した。本来、動物に寄生していた病原菌が人間の病気になる、動物と人間の両方に感染するようになったことから、これらは人獣共通感染症とよばれる。

15-17 世紀の大航海時代には、ポルトガルやスペインによって南北アメリカ大陸に天然痘やはしか、インフルエンザが持ち込まれ、免疫をもたない多くの先住民が死亡した。感染症は、歴史的に振り返ると、社会を変えてしまうほどの影響を人類に与えてきた。

水とトイレによる衛生問題 サハラ以南アフリカや南アジア、東南アジアにおける都市のスラムや農村では、ごみが道路や側溝に放置されていたり、地面に穴を掘っただけのトイレが庭や空き地につくられ、トイレの周囲や路上などに排泄物が散乱していたりすることがある。簡易なトイレでは完全なくみ取りは難しく、雨水が入ることで排泄物があふれたり、地下にしみこんで地下水を汚染したりする。汚染された地下水が井戸を経由して飲み水に使われることで、住民の間でコレラや赤痢などの感染症が流行することもある。安全な水の確保やトイレの普及など衛生環境の改善に向け、国際的な取り組みが行われている。

節の振り返り これから新たな感染症が流行した場合、どのような対処をしていけばよいのだろうか。あなた自身ができることと、国のレベルで行うべきことを分けて説明しよう。

生徒にとって身近でかつ最新の話題である新型コロナウイルス感染症を切り口に、地球的課題は一国では解決できないことがわかる。

学習した内容を通して、生徒自身ができることを考えられるようになっている。

感染症・衛生問題が、どのSDGsの目標と関連しているか考えることができる。

「地球的課題」テーマ一覧 (全6テーマ)

教科書ページ	節タイトル 扱っている主な事例
p.164-167	人口問題 ニジェール/デンマーク/日本
p.168-169	食料問題 発展途上国/先進国/日本
p.170-173	都市・居住問題 リオデジャネイロ/ロンドン/日本
p.174-175	感染症・衛生問題 新型コロナウイルス感染症/水とトイレ
p.176-179	資源・エネルギー問題 日本/EU各国/ブラジル
p.180-183	地球環境問題 廃棄物問題/熱帯林の減少/地球温暖化

“自分事”として、地球的課題と国際協力をまとめられるページ

- 単元の部や章の終わりにまとめページを設置。
- 教科書に直接書き込める構成なので、宿題やワークとしても活用できる。

↓教科書 p.184-185、本冊子 p.58-59 **試し読み**

2部2章のまとめ

地球的課題と国際協力

Let's TRY!

1 2部2章を振り返ってみよう! 教科書の本文を参考に、次の文章に適切な語句を記入しよう。

1・2節 人口問題, 食料問題 (p.164~169)

- ☆ アジアやアフリカでは① _____ とよばれる急激な人口増加の状態にある国が多い一方、日本を含む先進国では出生率の低下と平均寿命の伸びによって② _____ が進んでいる。
- ☆ 発展途上国では人口増加に食料供給が追いつかず、これに自然災害や紛争などの政治的混乱が重なり、③ _____ が起こる場合もある。
- ☆ 食料問題の解決に向けては、発展途上国と先進国が協力して、新しい農業技術を開発したり、④ _____ のように販売方法を工夫したりすることが考えられる。

3・4節 都市・居住問題, 感染症・衛生問題 (p.170~175)

- ☆ 先進国の都市部では、⑤ _____ や鉄道路線の拡充が進んで、人々が郊外の住宅地に移り住むようになり、1960年代から1980年代にかけて⑥ _____ 現象が急速に進んだ。
- ☆ 高所得層や若い人々が流出した大都市では、都市機能が低下する⑦ _____ 問題が生じている。
- ☆ 大都市には、インフラの整備が行き届かず、居住環境の悪い⑧ _____ が形成されることがある。
- ☆ 衛生的なトイレの普及が行き届いていない都市の⑨ _____ や農村では、⑩ _____ や赤痢などの感染症が流行することもある。
- ☆ 感染症の流行の際には国際的な協力体制が必要であり、⑪ _____ が対策をとっている。



高層ビルとスラム

5節 資源・エネルギー問題 (p.176~179)

- ☆ 石油は欧米の⑫ _____ が独占的に開発してきたが、これに対して産油国では⑬ _____ の動きが高まり、1960年に⑭ _____ が結成された。
- ☆ 1970年代の⑮ _____ による原油価格の高騰や地球温暖化の問題を受けて、自然の力をエネルギー源とする⑯ _____ への転換が進められるようになった。
- ☆ ブラジルではさとうきびを原料とし、ガソリンの代替にもなる⑰ _____ の生産と利用が推進されている。

6節 地球環境問題 (p.180~183)

- ☆ 不適切に廃棄されたプラスチックごみ が海を漂流し、国境を越えた⑱ _____ を引き起こしている。
- ☆ 熱帯林は多様な樹種から構成される森林であり、⑲ _____ が高く、種の宝庫となっている。
- ☆ 化石燃料の燃焼によって排出される二酸化炭素などの⑳ _____ の濃度が上昇し、それに伴い地表の気温や海水の温度が上昇する㉑ _____ が進行している。
- ☆ ㉒ _____ に対し、多国間の国際的枠組みである㉓ _____ が2015年に採択された。
- ☆ 地球規模の課題に直面した今、㉔ _____ の実現に向けて、国際的な協力関係の構築が求められている。



ブラジルの滝 (バンタナール)

2 2部2章で学習したことを生かして考えてみよう!



「人口問題」、「食料問題」、「都市・居住問題」、「感染症・衛生問題」、「資源・エネルギー問題」、「地球環境問題」は、それぞれどのように解決していけばよいのだろうか。解決に向かうためのキーワードをそれぞれ2~3選り、線でつなごう。一つのキーワードが複数の問題につながることもある。



学習したキーワードを糸口に、地球的課題について見方・考え方を働かせて思考力・判断力を養うことができる。

3 地球的課題の解決策をあなたの生活に当てはめて考えてみよう!

- A~Cにあなたの考えを書き込もう。
- あなた自身の生活のなかから、「人口問題」、「食料問題」、「都市・居住問題」、「感染症・衛生問題」、「資源・エネルギー問題」、「地球環境問題」といった地球的課題につながる物事を探してみよう。
 - ②に挙げたキーワードのなかから解決策になりうると考えるものを一つ選ぼう。
 - Bについてなぜそう思ったのか、理由を説明しよう。

私の生活のなかで地球的課題につながる物事は、
A. _____ である。
これを解決するキーワードとして、
B. _____ を挙げたい。
なぜなら、
C. _____ からである。

生徒自身の日常生活を題材にした問いを考えることで、地球的課題を“自分事”として表現することができ、世界と自分のつながりを実感できる。

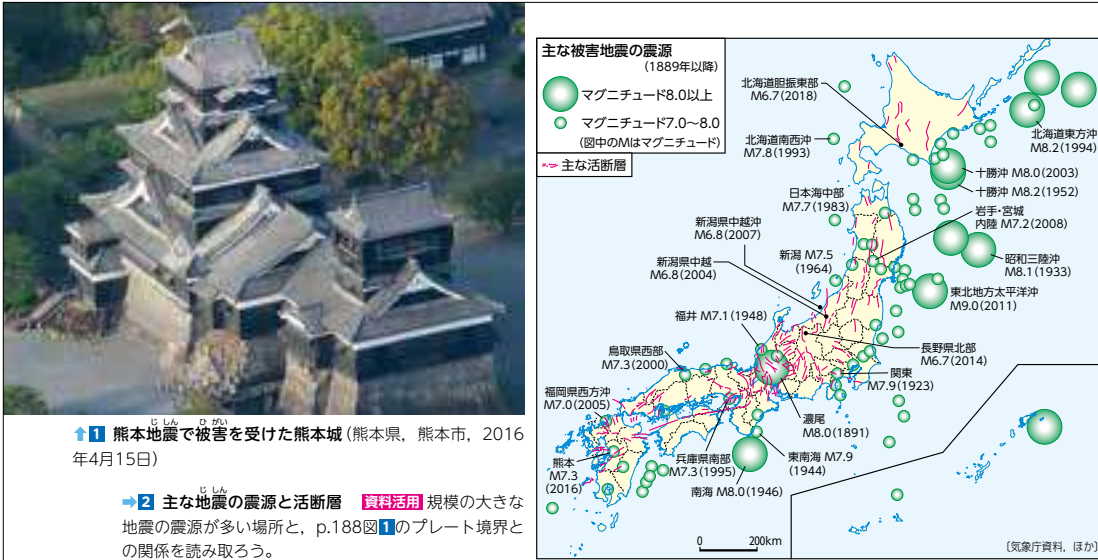
●書き込みながら学習項目を整理できる「まとめページ」一覧(全5テーマ)

ページ	テーマ
p.34-35	1部のまとめ 地図や地理情報システムでとらえる現代世界
p.66-67	2部1章のまとめ① 生活文化の多様性と国際理解 (地形、気候、産業、宗教・民族・言語)
p.158-159	2部1章のまとめ② 生活文化の多様性と国際理解(追究事例)
p.184-185	2部2章のまとめ 地球的課題と国際協力
p.210-211	3部1章のまとめ 自然環境と防災

課題別の穴埋め形式。キーワードを確認することで、地球的課題の概要を整理できる。

ビジュアルな模式図で、自然災害発生のしくみがわかる

↓教科書 p.190-191、本冊子 p.62-63 **試し読み**



2 節 地震・津波や火山活動による災害と防災

主題 地震・津波や火山活動による災害を防ぐためには、どのような取り組みが必要だろうか。

1 地震・津波のしくみと被害

学習課題 地震による揺れの大きさの違いは、なぜ生じるのだろうか。地震が発生する場所や震源からの距離に着目しながらみていこう。

地震の種類と被害の特徴 地震は、プレートの沈み込みや衝突により力を加えられた地殻がひずみを蓄積し、ひずみが一気に解放されるときに生じる。主に二つのプレートの境におけるずれによって起こる地震は**海溝型地震**とよばれ、2011年の東北地方太平洋沖地震のような巨大地震を引き起こす。一方、単一のプレートのなかにある**活断層**のずれによって起こる地震は**直下型地震**とよばれ、1995年の兵庫県南部地震のように、相対的に狭い範囲で被害をもたらす。

地震が発生した場所(震源)における地震の大きさは、**マグニチュード(M)**で表される。マグニチュードの値が1大きくなると、地震のエネルギーは約32倍になる。また、地震による各地点の揺れを示す指標が**震度**であり、この大きさが、実際の被害の種類や規模と対応する。マグニチュードが大きくても、震源が深かったり遠かったりすれば、震度は小さくなる。地震の際には、土地の揺れや**液状化現象**による建物の倒壊、火気が建物やガスに移ることによる火災、山間部での崖崩れや地すべりなどが生じる。さらに海溝型地震では、海底地形が急激に変化することで**津波**が発生し、海岸地域に甚大な被害をもたらすこともある。

↑3 主な地震の震源の深さ(模式図)

確認 地震が発生するしくみについて、図4・5を参考にしながら確認しよう。

説明 地震によって起こりうる被害と、被害が起こりやすい場所を説明しよう。

190 **Key Words** 地震 海溝型地震 活断層 直下型地震 震源 マグニチュード 震度 液状化現象 津波

クローズアップ 地震や津波が発生するしくみ

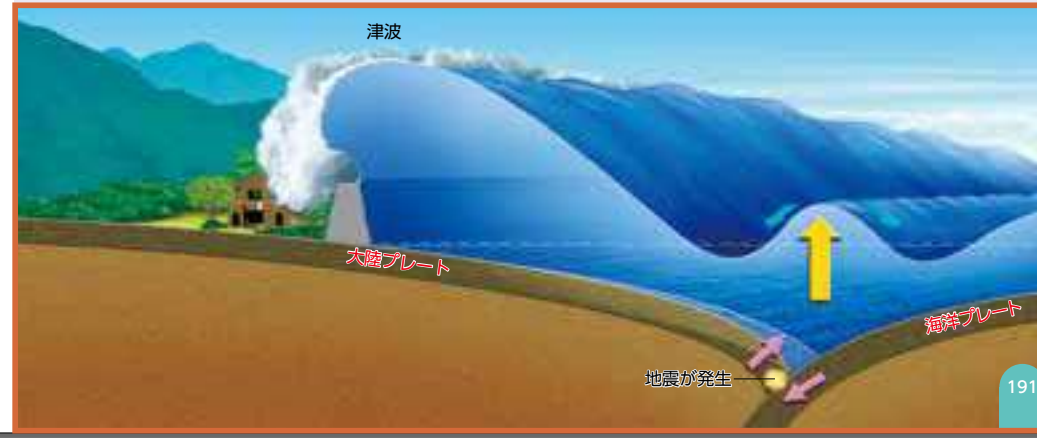
地震のしくみ

① **海溝型地震** 海洋プレートが沈み込み、大陸プレートも引きずられてひずみがたまり、限界に達すると、大陸プレートが跳ね上がって地震が発生する。発生周期は、およそ数十年から数百年。

② **直下型地震** 海洋プレートの沈み込みによる圧力で大陸プレートの内部にひずみがたまって活断層がずれ動き、地震が発生する。発生周期は、およそ数百年から数十年。震源は地下十数kmと浅いことが多い。

③ **津波のしくみ** 津波は、一般的に、海溝型地震の発生に伴って大陸プレートの跳ね上がりによって、海底が隆起したり沈降したりすることで発生する。海底地形の変化と連動して、海水も隆起したり沈降したりする。隆起した海水は重力によって崩れ、高波となってあらゆる方向へ広がる。陸に向かった波は、水深が浅くなるにつれて高さを増し、津波となる。

④ **津波のしくみ QR動画**



海溝型地震と直下型地震の発生するしくみへの理解が深まるよう、本文の横にイメージがわく模式図を掲載。

迫力のある模式図によって、津波発生のしくみを視覚的に理解できる。

「防災」単元での主な模式図一覧(全4テーマ)

教科書ページ	テーマ
p.190	主な地震の震源の深さ
p.191	海溝型地震・直下型地震・津波のしくみ
p.195	噴火のしくみ・火山の恵みと火山災害の模式図
p.201	気象災害の模式図

実践的な防災スキルが身につく作業ページ

↓教科書 p.205

地理院地図の使い方と読み取り方を丁寧に解説。簡単な作業を通して水害への対策を考えることができる。



地理院地図で見る自然災害による被害

地理院地図のウェブサイトでは、近年の自然災害における被災地の空中写真や被害の様子を表した地図が公開されている。災害前後の写真や地図を比較することで、被害の範囲や、地形の特徴と被害の関係などを確認することができる。ここでは、2020年7月に発生した熊本県人吉市の浸水被害(令和2年7月豪雨、→p.200写真1)を例に、地理院地図で被害の様子を確認しよう。

Let's TRY

- STEP 1 図4・5を参考に、地理院地図を使って令和2年7月豪雨での熊本県人吉市の浸水被害の様子を表示させよう。
- STEP 2 浸水した地域について、標高の傾向と土地利用の特徴を読み取ろう。()

4 地理院地図で過去の自然災害の被害を調べる手順(令和2年7月豪雨での熊本県人吉市の浸水被害を例に) ①地図の種類から「近年の災害」を選び、「台風・豪雨等」をクリック→②令和2年7月豪雨をクリック→③人吉市周辺をクリック



5 令和2年7月豪雨における浸水段彩図(熊本県人吉市役所周辺) 地理院地図に推定浸水深を重ねたもので、濃い色ほど深く浸水したことを表している。(2020年10月閲覧)(地理院地図)

物流も停滞したため、タイだけでなく世界経済も大きな打撃を受けた。

「防災」単元の防災スキルを身につけられるSKILLページ一覧(全3テーマ)

教科書ページ	テーマ
p.205	地理院地図で見る自然災害による被害
p.208	災害の危険度を新旧地形図の比較でとらえる
p.209	ハザードマップの見方

確認 日本における水害への対策の例を本文から書き出そう。

説明 あなたが住んでいる地域や、あなた自身の気象災害への対策を説明しよう。

行われているのだろうか。場所

↓教科書 p.209



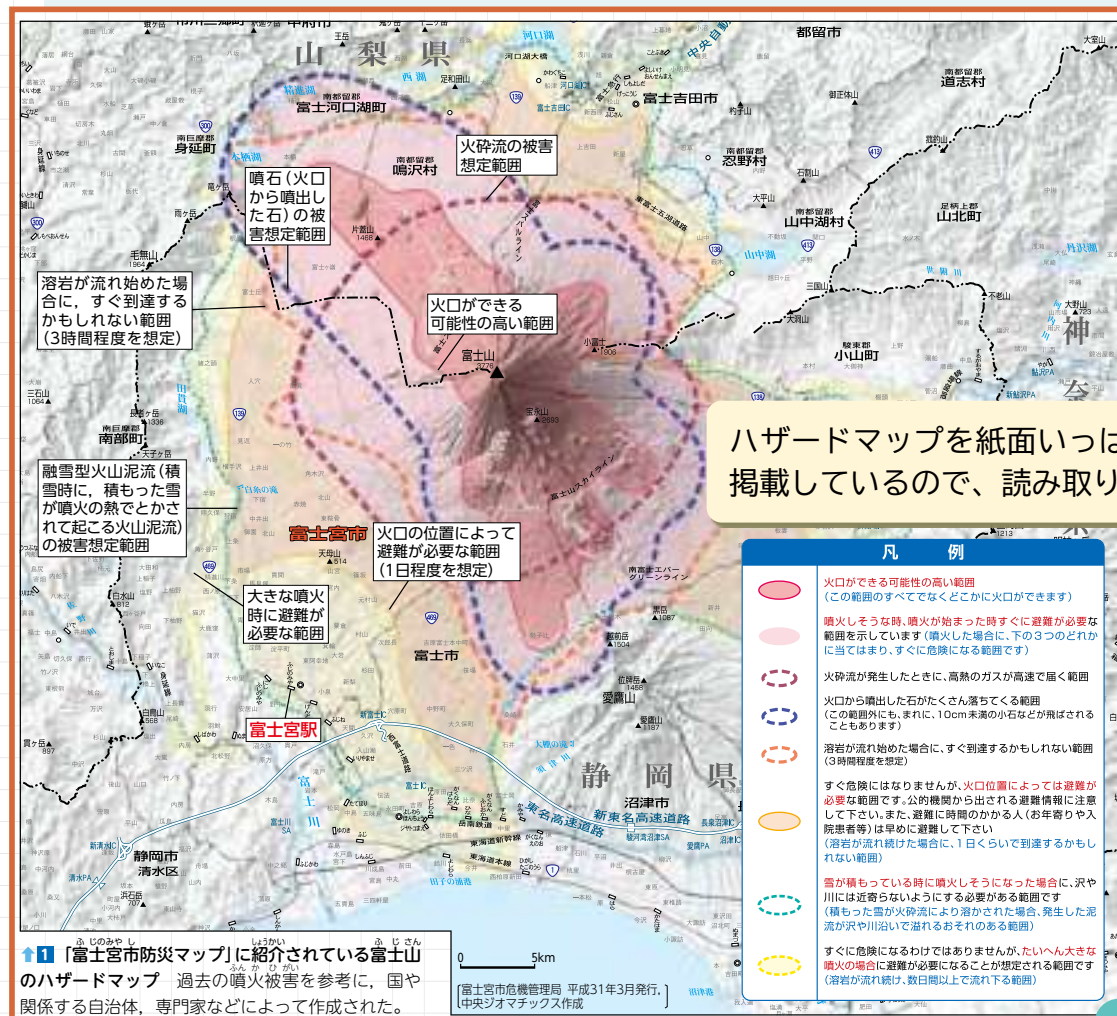
ハザードマップの見方

ハザードマップは、将来生じるであろう災害の範囲や被害状況を予測した地図であり、過去の災害記録や、地形・地質などに関する資料からつくられる。火山や洪水、津波など、災害の種類別につくられ、その地域に暮らす住民の災害に対する意識を高めたり、災害発生時に有効である。ハザードマップを見る際には、自分が居る場所と被害が及ぶ範囲がわかることが重要である。ここでは、富士山のハザードマップを例に、ハザードマップの見方を学ぼう。

具体的な場面を設定した問いで実践的な防災スキルが身につく。

Let's TRY

- STEP 1 図1から、富士山が噴火した際に想定される被害の種類や広がりを読み取ってまとめよう。()
- STEP 2 富士宮駅にいるときに富士山が噴火した場合、どのようなことに気をつけるべきか、考えをまとめよう。()



ハザードマップを紙面いっぱい大きく掲載しているので、読み取りやすい。

11 「富士宮市防災マップ」に紹介されている富士山のハザードマップ 過去の噴火被害を参考に、国や関係する自治体、専門家などによって作成された。(富士宮市危機管理課 平成31年3月発行) [中央ジオマックス作成]

アクティビティを通して 思考力・判断力・表現力が身につく

↓教科書 p.212-213、本冊子 p.66-67 **試し読み**

- アクティビティを通して、災害から身を守るためにとるべき行動を考えられる。
- 生徒どうしで、自分が考えた内容を共有したり、比較したりすることで、主体的・対話的で深い学びが実現できる。

「アクティビティ」ページの流れ

- 1 具体的な場面をイメージできるイラストマップを用いた問いによって、自然災害に対する思考力を養える。
- 2 正解のない問いを通して、命を守るための判断力を磨けるほか、生徒の多様な考えを引き出し、議論につなげることができる。
- 3 最後に、対話を促す問いを設置。ここまでのアクティビティを通して考えたことを生徒どうしで共有や比較することで、学習を深められる。



アクティビティ Let's think about it.

Task 3 自然災害から命を守ろう！

自然災害が、いつ、どこで、どれくらいの規模で発生するのかわかることは難しい。万が一、あなたやあなたの家族の身に危険が迫ったとき、どのような判断をしなければならないだろうか。巨大地震の発生を想定して考えてみよう。

Mission 1 あなたは太平洋に面する海沿いの町に住んでいると仮定しよう。下の地図は、自宅やあなたが通う高校の周辺の様子を表したものである。自宅と高校では、それぞれどのような自然災害の危険があるだろうか。下の表で、当てはまるものすべてに○印を記入しよう。



1 自宅や高校の周辺の様子を表した地図

場所	自然災害	地震	津波	崖崩れ・地すべり	洪水	高潮
自宅						
あなたの高校						

Mission 2 1月のある平日の午後4時、あなたが自宅に居るときに、太平洋沖を震源とする巨大地震が発生した。あなたの町では激しい揺れを観測し、40分後に最大10mの津波が到達すると予想されている。さて、あなたは避難に向けてどのような行動をとるべきだろうか。下のA~Hの行動から三つ選び、優先度が高い順に1~3を記入しよう。

あなたの家族設定(地震発生時の居場所): 父(会社) 母(スーパーマーケット) 妹(保育園)
祖母(デイケアセンター) ペットの犬(自宅の庭)

A 近くの店で食べ物や飲み物を買い込む。	E 貴重品や常備薬をまとめてバッグに入れる。
B 近所の人に避難を呼びかける。	F 家族と連絡をとる。
C 自宅に保管していた非常持ち出し袋を用意する。	G ペットの犬を連れていく準備をする。
D 自分や家族の防寒着をまとめてバッグに入れる。	H 災害・避難情報を確認する。

Mission 3 津波の到達まであと30分。自宅から避難場所へ向かおう。避難場所の候補は①~④の4か所である。それぞれ異なる立地条件を考慮して一つ選び、津波が到達する前に避難場所へたどりつけるよう、避難経路を図1に書き込もう。また、なぜその避難場所・避難経路を選んだのか、理由を書き込もう。

- ① 海に面した小山: 自宅から最短距離にあるが、海に近くて道も狭く、途中で高低差30mの急な上り坂がある。
- ② 山のふもとにある運動公園: 海から離れているが、最短経路の道は川沿いを通る。
- ③ ビルの屋上: 海にやや近いが、建物は13階建てと高く、屋上にはヘリポートもある。
- ④ あなたの高校: 自宅から遠いが、海から離れており、標高が約30mの高台にある。

選んだ避難場所: _____

避難場所と避難経路を選んだ理由: _____

Mission 4 あなたと家族は無事に避難場所にたどりつくことができたが、町は津波の被害を受けた。これから避難場所での生活を送るうえで、どのようなものが必要になるだろうか。Mission2に記された季節や家族構成などを考慮して、誰にどのような支援を求めたいか、あなたの考えを書き込もう。

《支援をを求める相手》

《求めたい支援の内容》

【支援をを求める相手の例】
・周辺の市町村(地方自治体)
・都道府県(地方自治体)
・自衛隊
・被災していない地域 など

対話 あなたが選択した行動や避難場所・避難経路について、クラスやグループで紹介し合ってみよう。そして、あなたの選択を見直す機会も、もう一度考えてみよう。

●思考力・判断力・表現力が身につく 「アクティビティ」ページ一覧(全3テーマ)

教科書ページ	テーマ
p.160-161	楽しい海外旅行を計画しよう！
p.186-187	SDGsの目標をどうやって達成するか！？
p.212-213	自然災害から命を守ろう！

作業を通して地図やGISの 使い方が身につく

- 地図やGISの活用方法を丁寧に解説。
- 簡単な操作でGISを活用した授業ができるQRコンテンツ
「アクセスWebGIS」を用意。



▲ QRコンテンツはこちらから

* 「アクセスWebGIS」の詳細は本冊子p.68をご覧ください。

↓教科書 p.20-21、本冊子 p.32-33 **試し読み**

スキル
6

地理院地図の利用

国土院は、地形図、写真、標高、地形分類、災害情報など、日本の国土の様子をインターネット上で見ることができる**地理院地図**を公開している。地図を拡大していくと、2万5千分の1地形図(→p.13 図5)と同じように表示される。背景の地図(ベースマップ)にはさまざまな種類があり、その上に空中写真や主題図を重ねることもできる。地理院地図は**WebGIS**(→p.14)の一つであり、デジタル地図ならではの多くの機能を持っている。ここでは、地理院地図を使ってできることを確認しよう。

地図の種類 地図の種類や空中写真などを選ぶことができる。

検索バー 入力ボックスに、地名や住所、緯度・経度などを入力すると、その位置が地図上に表示される。

ツール 距離や面積を計測したり、立体(3D)地図や断面図を作成したりすることができる。

↑1 地理院地図のウェブサイト

メニュー 図の中心地点の住所や緯度・経度、標高などが表示される。

拡大・縮小 バーを動かすことで、拡大したり縮小したりすることができる。

Let's TRY ①

STEP 1 地図を動かして、あなたが通う学校を表示させよう。また、検索バーに学校名を入力して、地図に表示させよう。

STEP 2 学校のある場所の緯度と経度、標高を読み取ろう。
緯度 北緯()度()分
経度 東経()度()分
標高 ()m

STEP 3 図2を参考に、ツールの「計測」機能を使って、自宅や最寄りの駅から学校までの距離を測ろう。
距離 ()km

↑2 最寄りの駅から学校までの距離を測る例

Let's TRY ②

STEP 1 検索バーに身近な山の名前を入力して、地図に表示させよう。
選んだ山()

STEP 2 STEP 1で選んだ山の山頂の標高を読み取ろう。
標高()m

STEP 3 地図の種類から、「自分で作る色別標高図」を選び、区分の数や色を工夫して、土地の高さによって色分けされた地図をつくろう。

STEP 4 ツールの3D機能を使って、図3のような3D地図をつくろう。

↑3 土地の高さによって色分けした箱根山周辺

↑4 図3をもとに作成した箱根山周辺の3D地図。さまざまな方向から見ることができ、土地の高さの倍率も任意の値に設定できる。

STEP UP ④

ツールの「並べて比較」機能を使うと、地図と空中写真を並べたり、異なる年代の空中写真を比較したりすることができる。

右のように、空中写真だと土地利用が判別しにくい場合は、地形図で確認するとよい。新旧の空中写真を並べると、街並みの変化をとらえることもできる。

→5 名古屋市中心部の地図と空中写真を並べた例

(2021年2月撮影)

実際に作業しながら地理的な見方・考え方が身につく。

丁寧な解説で、地理院地図の基本的な操作方法がわかる。

使い方の説明を見ながら、WebGISを活用して学習を深められる。



● 「地図とGIS」単元の作業をしながら学習できるSKILLページ一覧(全6テーマ)

教科書ページ	テーマ
p.9	等時間帯を読み解く
p.16	地形図の見方と利用
p.17	グラフのつくり方
p.18	統計地図の見方
p.19	階級区分図のつくり方
p.20	地理院地図の利用

学習しやすいさまざまな工夫

↓教科書 p.112-113



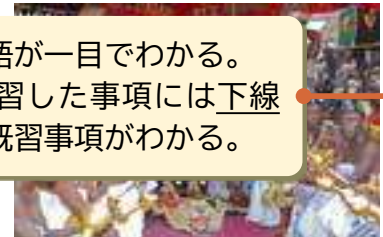
臨場感あふれる写真で、生徒の興味関心を引き出す。

11 モスクの前で開かれる市場(マリ, ジェンネ, 2007年) 現在でも定期的に市場が開かれ、各地からさまざまな物品が集まってくる。日干しれんがと泥でつくられたモスクは約1000人を収容できる大きさで、屋根は100本の柱で支えられている。

1 植民地支配の影響と多様な文化



12 らくだ市場(ソマリア, 2017年4月) ソマリアでは多くの人々がらくだの遊牧に携わっており、保有頭数が富を象徴するともいわれる。



13 ガーナにある王国(クマシ, 2018年) ガーナの内陸部で繁栄したアシャンティ王国は、現在もガーナ政府が認める正式な王国として存在しており、首長の発言は影響力をもっている。地図帳クマシの位置を確認しよう。

見開きの重要な用語が一目でわかる。特に、中学校で学習した事項には下線を付しているため既習事項がわかる。

地図帳を活用した作業を提示。

112 Key Words 奴隷貿易 植民地 宗主国 人為的国境

学習課題 植民地支配の影響は、人々の生活や文化のどのようなところにみられるのだろうか。植民地下の統治の違いや宗教に着目しながらみていこう。

植民地支配の影響を受けた生活文化 マリのジェンネでは、モスクの前で月曜市が開かれ、色鮮やかな衣類をまとった人々にぎわう。この地では紀元前から人が住み、10世紀ごろからは交易の拠点として栄え、数々の帝国が勃興・衰退を繰り返した。その繁栄をもたらした交易は、サハラ砂漠を南北に往来するらくだの隊商が担っていた。しかし15世紀以降、

アフリカ各地でポルトガルやスペイン、イギリス、フランスなどによる奴隷貿易が行われ、その結果、労働人口は激減し、固有の文化や社会は大きく変化した。その後、19世紀末までにほぼ全域がヨーロッパ諸国の植民地となり、農産物や鉱産物の供給地となった。イギリスは各地の首長や伝統的な政治制度を利用する間接統治を進めたため、その植民地だったガーナやウガンダ、ザンビアなどの国では、今でも多くの王国が残っている。一方、マリやギニア、ニジェールなどの国では、フランスが直接統治をとり、首長や伝統的な政治制度を排除して同化政策による植民地の統治を推し進めた。その結果、フランスの植民地であった国々では、共通語としてフランス語を話す人が多く、街並みや洋服などにも影響がみられる。

イギリスは各地の首長や伝統的な政治制度を利用する間接統治を進めたため、その植民地だったガーナやウガンダ、ザンビアなどの国では、今でも多くの王国が残っている。一方、マリやギニア、ニジェールなどの国では、フランスが直接統治をとり、首長や伝統的な政治制度を排除して同化政策による植民地の統治を推し進めた。その結果、フランスの植民地であった国々では、共通語としてフランス語を話す人が多く、街並みや洋服などにも影響がみられる。

旧宗主国と結ぶ航空路線は多く、ヨーロッパから大勢の観光客がアフリカを訪れる一方、ロンドンやパリにはアフリカからの移民が多い。

●本文ページの学習の流れ

本冊子p.8-9 参照。

見通し

主題 その節や事例の学習内容に基づく課題。

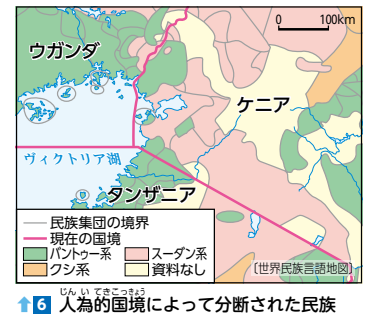
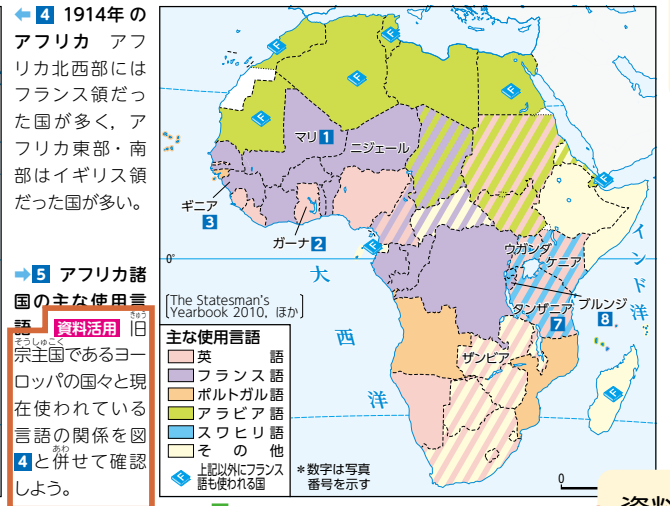
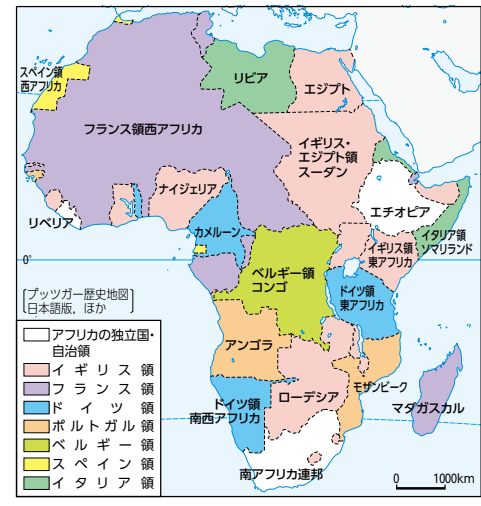
学習課題 その見開きの資料や本文を考察していくための課題。

振り返り

確認 その見開きの学習内容を振り返る問い。本文や図表から確認する「確認」と、自分の言葉で表現する「説明」がある。

事例の振り返り その節や事例の学習内容を振り返る問い。

本冊子p.13・17 参照。



世界の街かど 公用語として広まったスワヒリ語

かつてアラブ商人がアフリカ東海岸の人々と交易をしていたころ、アラビア語と現地言葉が混ざりスワヒリ語が生まれた。アフリカ東部の各民族はそれぞれ異なる民族言語を話していたため、スワヒリ語が共通語として広まった。独立以降、ケニアやウガンダなどではスワヒリ語と英語が普及し、タンザニアでは国語としてスワヒリ語による学校教育が行われている。一方で、各地域ではスワヒリ語や英語の使用により、民族言語を理解できない若者が増えている。

資料を読み解くためのポイントを提示。

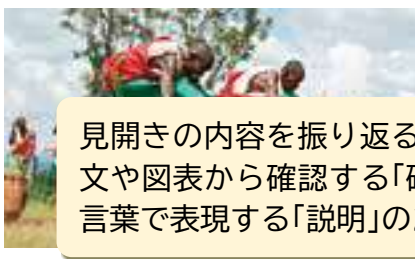
本文を補完する側注解説。
*側注で解説している用語は、すべてQRコンテンツにも掲載しています。

多様な民族とそれぞれの文化 アフリカ大陸には1600もの民族が存在し、多くの言語が話され、また各民族は独自の宗教や音楽、踊りなど豊かな文化をもっている。アフリカの多くの国は1960年代に独立したが、その際の国境は、植民地時代にヨーロッパの宗主国によって緯線や経線をもとに引かれた人為的国境が多い。その結果、異なる言語をもつ多くの民族をまとめる形で国家建設が進められ、民族の分断や、各国内における民族間の対立・内戦が起こることもある。

宗教については、自然や祖先霊、精霊などを崇拝する多種多様な信仰がみられる。一方、ムスリム商人がサハラ砂漠を越えて広めたイスラームや、植民地時代にヨーロッパからの入植者が広めたキリスト教も信仰されており、これらが土着の宗教と混ざって、新たな信仰の形をつくることもある。

アフリカにおいて音楽の演奏は、純粋な娯楽としてだけではなく、踊りと結びつき、人の誕生や成人の祝い、病人の治療などの儀礼のなかで行われる。なかでも太鼓は世界で類をみないほどに種類が多い。

1 植民地など主権をもたない非独立地域を領有・支配する本国のこと。



14 プルンジの打楽器演奏隊 演奏は誕生や葬儀などの儀式の一環で行われる。

確認 イギリスとフランスの植民地における統治の違いを、それぞれ本文から書き出そう。

説明 アフリカにおいて、宗主国の影響を受けた文化と独自の文化はどのような形で残っているか、説明しよう。

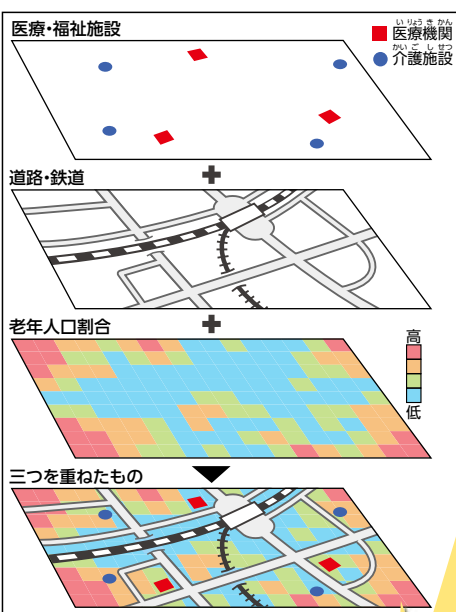
資料を活用しやすいよう、対応する図番号を本文に表記。



↑1 バスの現在位置を地図上で確認することができるウェブサイト 走行中のバスから発信される位置情報をインターネット上のデジタル地図に表示させることにより、利用者はバスの走行位置や到着予定時刻などを確認することができる。

2 地理情報システムの利用

WebGIS



↑2 GISのしくみ 地図を構成するデータと

難しいGISのしくみをかみ砕いて説明した本文と、それを補完する図によって理解が進む。

学習課題 地理情報システム (GIS) は、私たちの生活のなかでどのように役立てられているのだろうか。GISの特徴に着目しながらみていこう。

身の回りで活用されているデジタル地図とGIS

私たちの身の回りには、紙の地図だけではない。近年はデジタル版の地図も増えてきている。緯度・経度や住所などの位置情報とデジタル地図を結びつけて提供されるサービスは多く、カーナビゲーションやスマートフォン用の道案内アプリは、その典型例である。特定の場所に関する気温や降水量などの観測データ、人口や生産量などの統計データといった位置情報をもつさまざまなデータとデジタル地図を結びつけるしく

みが地理情報システム (GIS) である。

GISのしくみとその活用

民間企業は、コンビニエンスストアや介護施設といった店舗・事業所の進出計画を立てる際にGISを活用している。地図上に、類似する施設の位置や、進出予定地における周辺住民の年齢・性別などの情報を重ね合わせ、効果的な進出先を分析するのである。さらに、地方自治体もGISの利用を進めている。上下水道や道路の管理など、もともとは各部署が紙の地図で管理してきた情報を電子化し、GISによって統一的に管理することで、行政サービスを向上させている。また、誰でも自由にデジタル地図を活用することができるWebGISも数多く公開されている。例えば地理院地図では、過去から現在までの空中写真や土地条件図などを地形図の上に重ねて表



↑3 GISを用いてつくられた立体的なメッシュマップ このメッシュマップ(→p.18)は、10km四方の人口の多少を高さで色で表している。人口が多いほど、メッシュの面が高く伸び、灰色から黄色、赤色へと変化する。

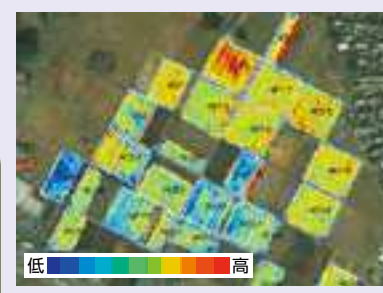


↑4 位置情報を活用したスマートフォンのゲームアプリ。拡張現実 (AR) とよばれる技術が実世界に

スマートフォンのゲームアプリを取り上げることで、GISの技術が生徒の身近な場面で生かされていることを実感できる。

クローズアップ リモートセンシングの農業利用

近年では、農業分野におけるリモートセンシングの利用が盛んである。地上からドローンを飛ばして収集したデータや、GNSSによる位置情報を受発信可能な農業機械から得られる作業状況のデータなどがインターネットでやり取りされ、耕地から離れた場所に居ても作物の生育状況を把握できるようになった(図5)。これによって、田畑の区画ごとに肥料の微調整が可能となり、使用する肥料が最小限に抑えられ、作業の効率化も図られた。こうしたドローンをはじめとするロボット技術や、インターネットなどの情報通信技術 (ICT) を活用した農業は、スマート農業とよばれ、リモートセンシングの技術が欠かせないものとなっている。



↑5 作物の葉や茎の茂り具合 (緑葉率) を可視化

示させることができる。データの更新が早いというデジタル地図の特性を生かし、大規模な災害発生時には最新の空中写真が迅速に公開されるため、被害の様子をいち早く知ることができる。ほかにも、地図で見る統計 (JSTAT MAP) は、統計データをもとに日本国内の統計地図を作成することができ、地域の比較・考察などに有効である。

GISを支える技術

GISでは緯度・経度などの位置情報が重要である。それを支える技術の一つが全球測位衛星システム (GNSS) で、アメリカ合衆国のGPSがその代表である。GPSは人工衛星からの電波を受信することで、地球上のどこに居ても自分の位置 (緯度・経度・高度) が分かる技術である。GPSはスマートフォンなどに組み込まれており、簡単に現在位置を知ることができる。観光名所や目印になる駅・交差点などでスマートフォンのカメラをかざすと、実際に目で見えている光景に加えて、画面上に情報が追加されて表示されたり、画面のなかからキャラクターが飛び出して見えたりするアプリもある。また、遠く離れた場所の空中写真や人工衛星から取得した観測データを分析する際にもGISが利用されている。それを支える技術の一つがリモートセンシング (遠隔探査) である。リモートセンシングは、同じ場所を周期的に観測したり、比較的広範囲にわたってデータを観測・蓄積したりすることに優れている。



↑6 本書のQRコンテンツ「アクセスWebGIS」の画面の例 WebGISの地図を見ながら、流れに沿って作業することができる(→p.5)。

地上から離れた所から、陸上・海洋・大気などの現象を観測・探査する技術のこと。

確認 私たちの身の回りで地理情報システム (GIS) が活用されている例を、本文や写真を参考に書き出そう。

説明 GISを用いたデジタル地図には紙の地図と比べてどのような利点があるか、説明しよう。



地理院地図の利用

国土地理院は、地形図、写真、標高、地形分類、災害情報などで見ることができる**地理院地図**を公開している。地図を拡大していくと、2万5千分の1地形図(→p.13 図5)と同じように表示される。背景の地図(ベースマップ)にはさまざまな種類があり、その上に空中写真や主題図を重ねることもできる。地理院地図は**WebGIS**(→p.14)の一つであり、デジタル地図ならではの多くの機能をもっている。ここでは、地理院地図を使っていることを確認しよう。

WebGISに手軽に取り組めるよう、段階を踏んで演習できる構成。

地図の種類 地図の種類や空中写真などを選ぶことができる。

検索バー 入力ボックスに、地名や住所、緯度・経度などを入力すると、その位置が地図上に表示される。

ツール 距離や面積を計測したり、立体(3D)地図や断面図を作成したりすることができる。



↑1 地理院地図のウェブサイト

メニュー 図の中心地点の住所や緯度・経度、標高などが表示される。
拡大・縮小 バーを動かすことで、拡大したり縮小したりすることができる。

Let's TRY ①

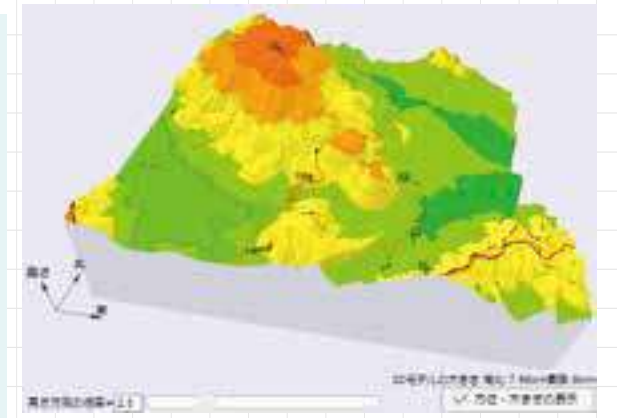
- STEP 1** 地図を動かして、あなたが通う学校を表示させよう。また、検索バーに学校名を入力して、地図に表示させよう。
- STEP 2** 学校のある場所の緯度と経度、標高を読み取ろう。
緯度 北緯()度()分
経度 東経()度()分
標高 ()m
- STEP 3** 図2を参考に、ツールの「計測」機能を使って、自宅や最寄りの駅から学校までの距離を測ろう。
距離 ()km



↑2 最寄りの駅から学校までの距離を測る例

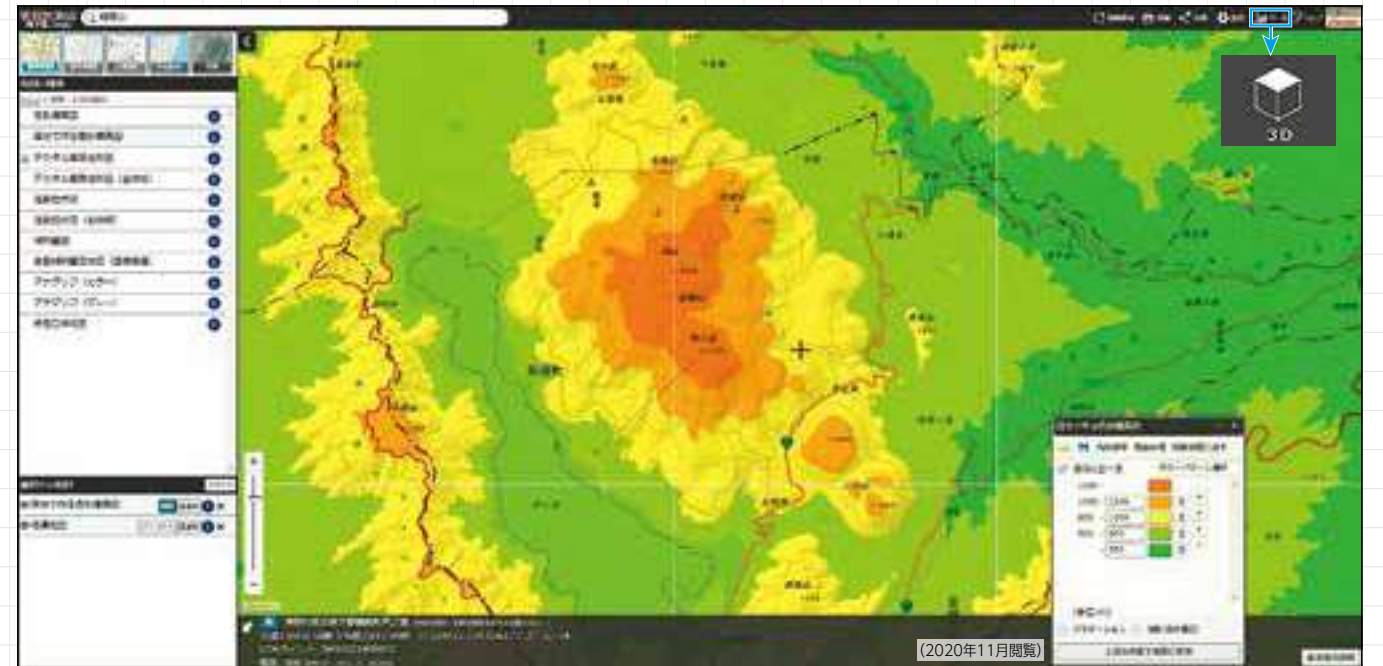
Let's TRY ②

- STEP 1** 検索バーに身近な山の名前を入力して、地図に表示させよう。
選んだ山()
- STEP 2** STEP 1で選んだ山の山頂の標高を読み取ろう。
標高()m
- STEP 3** 地図の種類から、「自分で作る色別標高図」を選び、区分の数や色を工夫して、土地の高さによって色分けされた地図をつくろう。
- STEP 4** ツールの3D機能を使って、図4のような3D地図をつくろう。



↑4 図3をもとに作成した箱根山周辺の3D地図。さまざまな方向から見ることができ、土地の高さの倍率も任意の値に設定できる。

↓3 土地の高さによって色分けした箱根山周辺



STEP UP

ツールの「並べて比較」機能を使うと、地図と空中写真を並べたり、異なる年代の空中写真を比較したりすることができる。右のように、空中写真だと土地利用が判別しにくい場合は、地形図で確認するとよい。新旧の空中写真を並べると、街並みの変化をとらえることもできる。

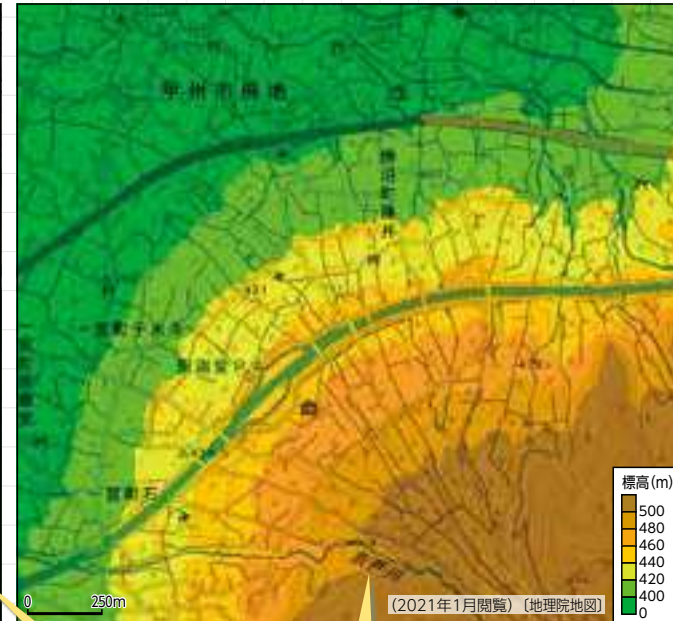
→5 名古屋市中心部の地図と空中写真を並べた例





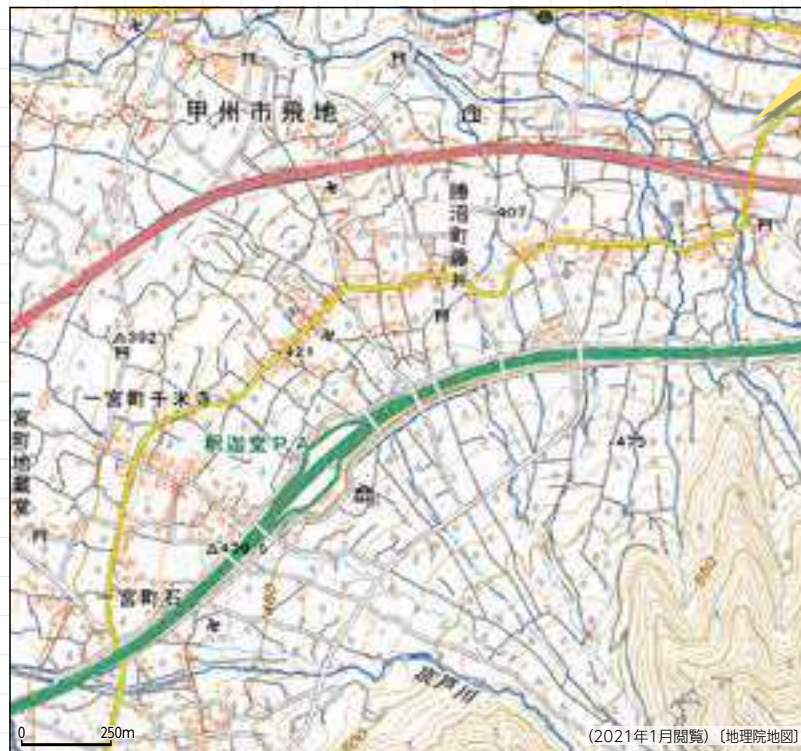
地形図からみた地形と土地利用

地形図で等高線を読み取ったり、土地の高さで色分けしたりすると、地形の形状をより詳しくとらえることができる。また、地図記号に着目して、田や果樹園などの土地利用ごとに着色すると、土地利用の特徴や傾向を分析することもできる。ここでは、地理院地図を使った地形図の読図を通して、地形と人々の生活の関わりを考えてみよう。



↑1 甲府盆地にみられる扇状地(→p.40写真1)の空中写真
(山梨県、甲州市・笛吹市)

↑2 写真1の範囲の段彩図(「自分で作る色別標高図」による)



空中写真と段彩図と地形図で、地形の特徴を確実に理解できる。

Let's TRY①

STEP 1 図3で、400mと440mの等高線を赤色でなぞろう。

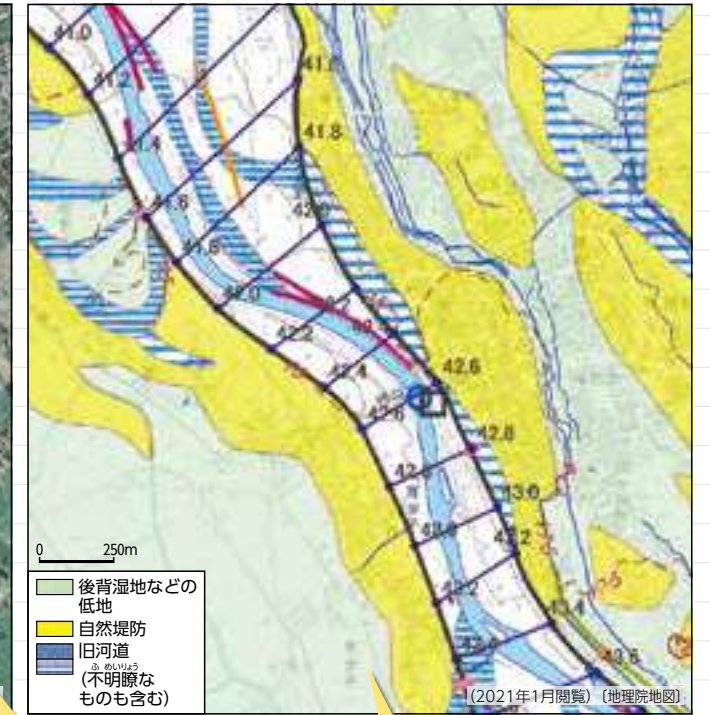
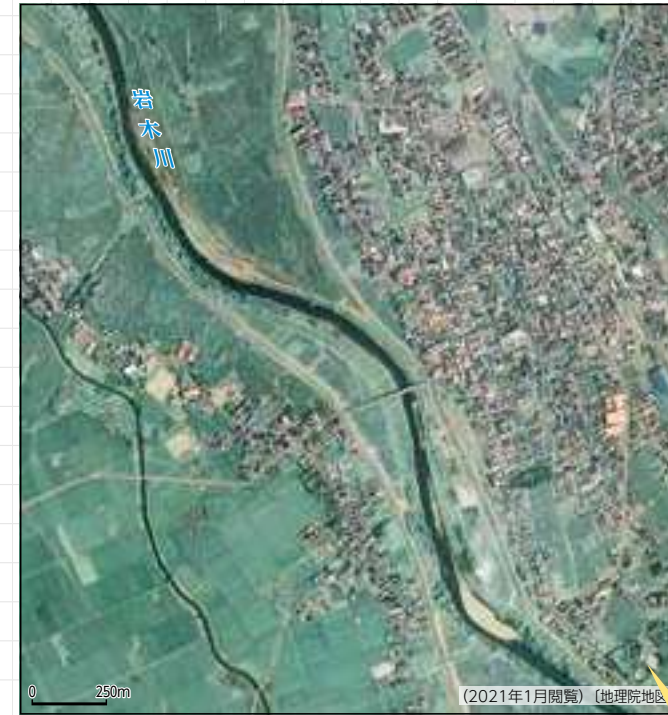
STEP 2 図3で、一番分布の範囲が広い土地利用は何だろうか。

土地利用()

STEP 3 図3で、家屋が集まっている場所を青色で囲もう。また、そのような場所は扇状地のどの辺りが答えよう。

()

STEP 4 p.40 写真1は、どの方角から撮影したものだろうか。図3に撮影した方向を示す矢印を描き入れよう。



↑4 岩木川流域(→p.41写真6)の空中写真(青森県、弘前市・板柳町)

↑5 写真4の範囲の治水地形分類図(治水地形分類図の数字は、河口からの距離(m)を表している。)

空中写真と治水地形分類図と地形図を見比べることで、人々の暮らしと地形の関係をみいだせる。



↑6 写真4の範囲の地形図(120%に拡大)

に平野部を対象としてつくられた地図で、自然堤防や旧河道、氾濫原、後背湿地などの詳細な地形分類を表示している。地理院地図で見ることができる。

Let's TRY②

STEP 1 図5で自然堤防の範囲を確認し、写真4と図6で自然堤防上に道路がはしっていることを確認しよう。

STEP 2 図6の地点Aと地点Bでは、どちらの標高が高いだろうか。地理院地図のウェブサイトを確認しよう。()

STEP 3 自然堤防上にある住宅地と後背湿地にある住宅地では、どちらが古くからの住宅地だと考えられるか、その理由とともに答えよう。

古くからの住宅地(自然堤防・後背湿地)理由()



雨温図の見方

世界各地の気候の特徴を表す代表的な指標は、気温と降水量である。これらの指標をグラフで表現したものに**雨温図**がある。ここでは、雨温図から気候の特徴を読み取る方法を身につけよう。

Let's TRY

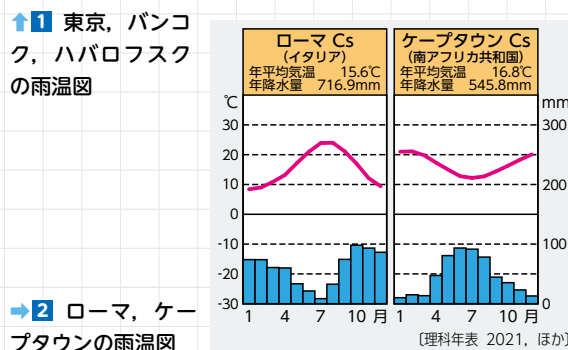
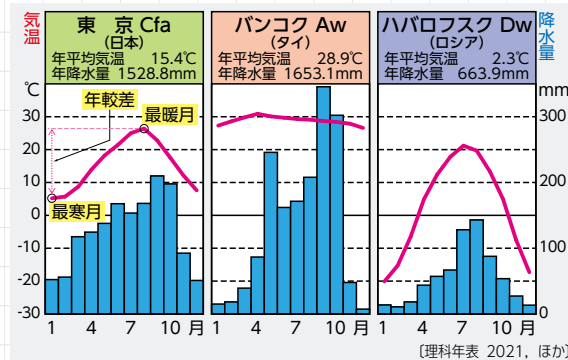
STEP 1 図1の3都市の雨温図から、気温の最も高い月(最暖月)と最も低い月(最寒月)を読み取り、その差(年較差)が何℃であるのか、記入しよう。

東京()℃ パンコク()℃ ハバロフスク()℃

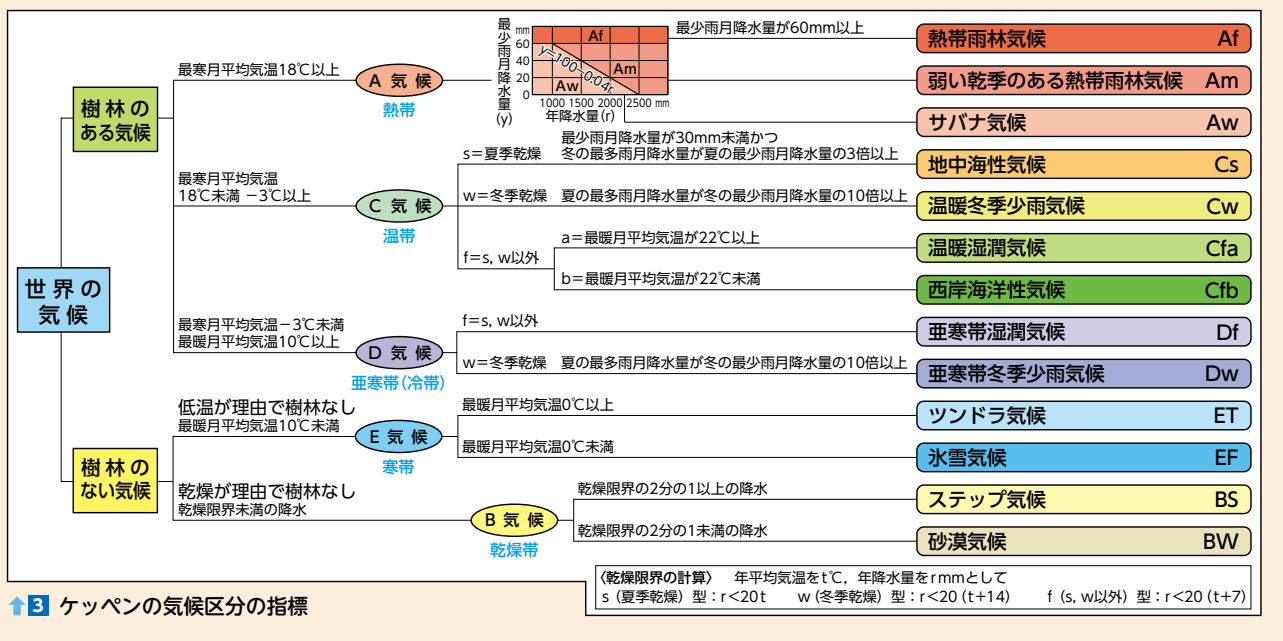
STEP 2 降水量が多い月が数か月連続し、少ない月も同じように数か月連続していれば、雨季と乾季がある。図1の3都市のなかで、雨季と乾季が明らかな都市を答えよう。

STEP 3 図2を見て、次の文章の()に当てはまる数字を記入しよう。

ローマとケープタウンは、ともに地中海性気候に属するが、降水量が最も少なく気温が高い時期は、ローマでは()月ごろ、ケープタウンでは()月ごろである。このように、同じ気候区でも、北半球にあるローマと南半球にあるケープタウンとでは、気温の折れ線グラフの凹凸が異なる。



生活文化単元を学習するうえで必要な地理的技能が、Let's TRYなどの作業を通して身につく。



景観写真の読み取り方

景観写真を見るときに注目すべきポイントを知っていると、行ったことがない場所の写真から、その土地の気候の様子や、人々の生活の特徴など、さまざまな情報を読み取ることができる。ここでは、インドネシアの市場の写真を参考にポイントを確認し、ツバルとアラブ首長国連邦の写真の注目すべき箇所と、写真から分かる気候の特徴を読み取る。写真資料の読み取り方を具体的に紹介。

市場の商品に注目!
バナナやパイナップルなど、暑い地域の果物が売られている。

衣服に注目!
半袖で風通しがよく、涼しそうな衣服を着ている。



↑1 インドネシアの市場(カリマンタン島、ポンティアナック、2006年9月)

Let's TRY

STEP 1 写真2は、ツバルでの食事の準備の様子を撮影したものである。衣服や住居に注目して、ツバルの気候の特徴を読み取ろう。

衣服や住居の特徴()
気候の特徴()

STEP 2 写真3は、アラブ首長国連邦のらくだ市の様子を撮影したものである。衣服や市場の商品に注目して、アラブ首長国連邦の気候の特徴を読み取ろう。

衣服や商品の特徴()
気候の特徴()



↑2 ツバルでの食事の準備の様子(2009年9月)



↑3 アラブ首長国連邦のらくだ市(アイン、2018年9月)



↑1 熱帯雨林が広がるアマゾン川上流域 2 ポートに乗ってアマゾン川流域を
熱帯に住む人々のくらしが見える臨場感あふれる写真と本文で、現地のイメージがわく。

2 熱帯の気候と人々の生活



↑3 雨のなかを歩く学生たち(インドネシア、ジャカルタ、11月) 熱帯では、天気が急変し、突然激しい雨が降り出すことが多い。

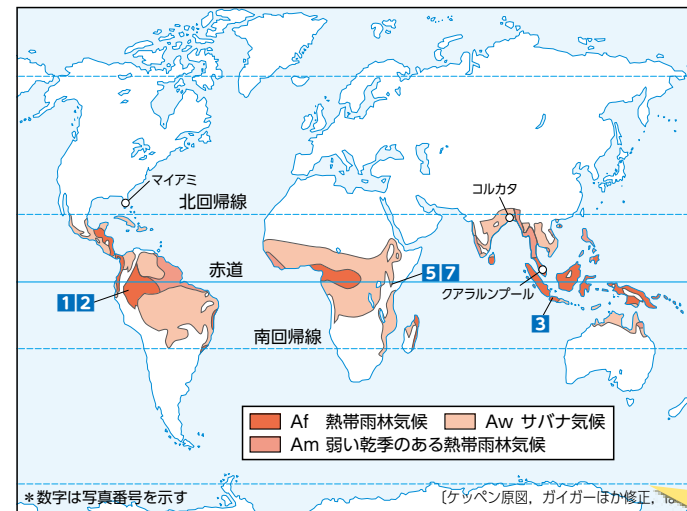
① 熱帯林のうち、特に一年中降水量が多く、気温が高い地域に生育する森林のこと。南アメリカではセルバとよばれる。

② 野生の樹木や草を焼いて、その焼却灰を肥料として利用し、作物を栽培する農法のこと。

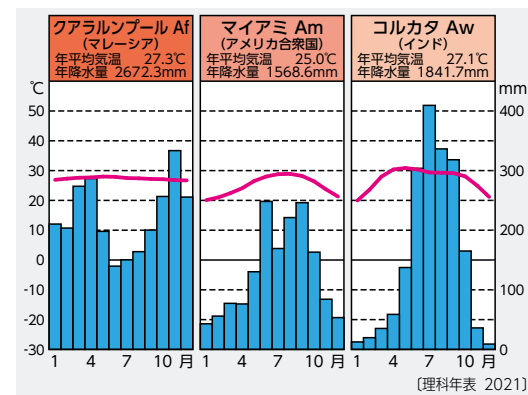
学習課題 1年を通して気温が高く、降水量も多い熱帯の地域では、人々はどういった生活をしているのだろうか。乾季の有無に着目しながらみていこう。

高温多湿な熱帯 熱帯は、気温が高く、降水量が多い地域であり、赤道から緯度 25 度付近の地域に分布する。年較差が小さく、四季の変化がないため、1年を通して半袖や風通しのよい生地を着て過ごす人が多い。ただし、気温の日較差は大きく、夜は「熱帯の冬」といわれることもある。

赤道に近い**熱帯雨林気候(Af)**の地域は、1年を通して降水量が多く、年降水量は 2000mm 以上の所が多い。雨はほとんど毎日降るが、たいていは 15~30 分もすればやむため、多くの人が傘を持ち歩かない。日射量と降水量が非常に多いため、**熱帯雨林**とよばれる多種類の常緑広葉樹からなる背の高い密林が広がっている。ただし、農地の拡大や輸出用木材の大量伐採などによって、熱帯雨林は近年急速に減少しており、地球環境問題の一つとなっている。この地域には赤色のやせた土壌が広がるため、伝統的に農業は自給的な**焼畑農業**が行われてきた。現在では、プランテーションでバナナや天然ゴムなどの**商品作物**の栽培が盛んである。



↑4 熱帯の分布 資料活用 熱帯の地域は、赤道を中心に南北に広がっていることに着目しよう。



↑6 熱帯の気温と降水量 資料活用 サバナ気候は、季節による降水量の差が大きいに着目しよう。



熱帯が赤道付近に広がっていることに気づくことができる。



熱帯雨林気候区の周りには、弱い乾季のある熱帯雨林気候やサバナ気候が広がっている。

弱い乾季のある熱帯雨林気候(熱帯モンスーン気候)(Am)は、季節風(モンスーン)の影響で**雨季**と**弱い乾季**がある。雨季の十分な降水と乾季の強い日ざしを生かして、東南アジアでは稲作が盛んである。

サバナ気候(Aw)は、熱帯収束帯が季節によって南北に移動する影響で、雨季と乾季が明瞭である。この地域には、草丈の長い草原のなかに樹木がまばらに生える**サバナ**が広がる。雨季は緑に覆われるが、乾季にはほとんど雨が降らないため、樹木は落葉し、草原は枯れる。アフリカのサバナでは、ライオンやゾウなどの大型の野生動物の群れがみられる。また、この気候区は、コーヒーやさとうきび、綿花などの大産地でもある。雨季よりも乾季のほうが湿度は低く、快適に過ごせるため、ビーチリゾートなどの観光地は乾季になると多くの人でにぎわう。

↑7 枯れ草の草原が広がる乾季のサバナ(ケニア、10月) 乾季には雨がほとんど降らず、草木は枯れてしまうことが多い。動物たちは水と気候と農業の因果関係がわかる。

③ 市場へ商品として売ることを目的として栽培される農作物のこと。

④ 草丈の長い草原のなかに樹木が点在する熱帯の草原地帯のこと。雨季には草が茂り、乾季には枯れる。南アメリカのブラジル高原では、セラードやカンボとよばれる。

確認 熱帯雨林気候とサバナ気候の植生の特徴を本文から書き出そう。

説明 写真5・7をもとに、サバナ気候の雨季と乾季の景観の違いを説明しよう。

教科書に直接書き込む穴埋め形式。学習内容を整理できる。

2部1章のまとめ①

生活文化の多様性と国際理解 —地形、気候、産業、宗教・民族・言語—

Let's TRY!

1 2部1章1~4節を振り返ってみよう!

教科書の本文を参考に、次の文章に適切な語句を記入しよう。

1節 世界の地形と人々の生活(p.38~45)

- ☆ 地形をつくる力には、地球内部の熱エネルギーに由来する①_____と、主に太陽エネルギーを原動力とする②_____がある。
- ☆ 陸地は、地震活動や火山の噴火が活発な③_____と、それ以外の④_____に分けられる。
- ☆ ③では、活断層が集中してみられ、⑤_____の噴出で形成された火山が多い。
- ☆ 河川がつくる地形について、右下の図の⑥~⑪に当てはまる語句を答えよう。
- ⑥_____ ⑦_____ ⑧_____ ⑨_____
- ⑩_____ ⑪_____
- ☆ 志摩半島南部の英虞湾では、海面の上昇によってV字谷が海に沈んでできた⑫_____がみられる。
- ☆ 九十九里浜では、海面が下がったことで遠浅の海底が平野になった⑬_____がみられる。
- ☆ 砂浜海岸では、波や沿岸流の影響を受けて運ばれた砂が帯のように堆積すると⑭_____ができる。
- ⑭が陸地から島へと延びてつながった島は⑮_____とよばれる。



2節 世界の気候と人々の生活(p.48~59)

- ☆ 風や雨など大気中で起こるさまざまな大気の大気自然現象を気象という。一方、長期間にわたる大気の平均的な特徴や状態を⑯_____という。⑯は、気温・湿度・降水量・風などの⑰_____によって表すことができ、緯度・海拔高度・地形・海流などの⑱_____の影響を受けて形成される。
- ☆ ケッペンによる気候区の特徴を示した次の文章について、当てはまる気候区の名を答えよう。
- ⑲_____気候…冬は寒く、1年を通して降水がある。北海道はこの気候区に属する。
- ⑳_____気候…温帯のなかでも、1年を通して降水量が多く、夏は蒸し暑く冬は寒冷となる。北海道を除く日本の大部分はこの気候に属する。
- ㉑_____気候…夏は暑くて乾燥し、冬に降水が集中する。乾燥に強いオリーブ、オレンジ、ぶどうなどが栽培される。
- ㉒_____気候…赤道の近くに広がり、1年を通して降水量が多い。プランテーションでの商品作物の栽培が盛んである。
- ㉓_____気候…降水量が極端に少なく、植生はほとんどみられない。オアシスの周辺には、集落や耕地がみられる。

解答はコチラ!



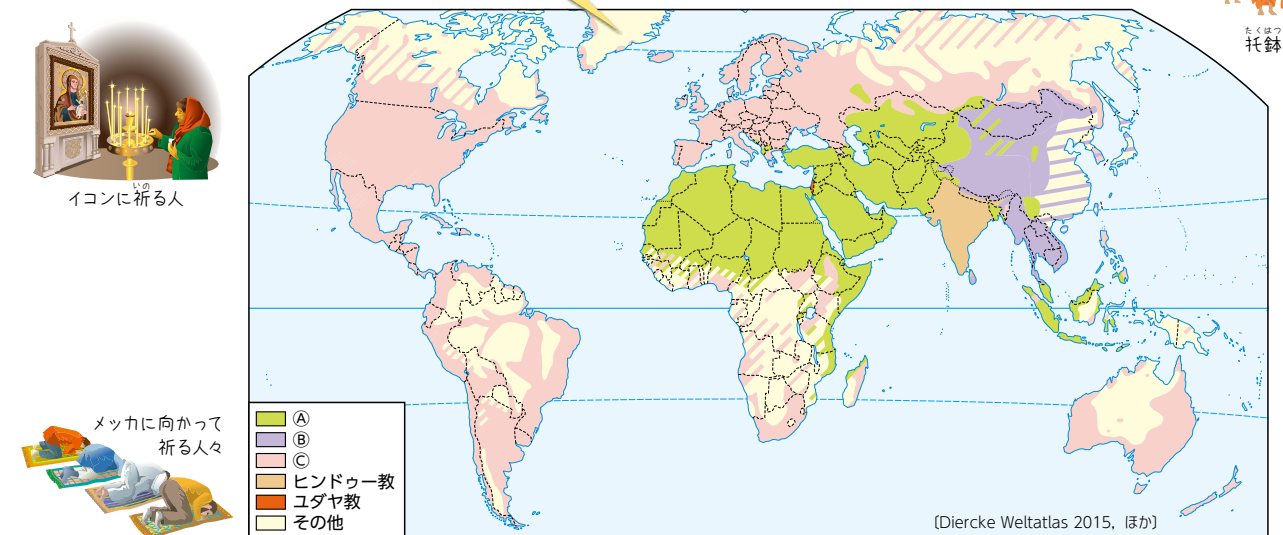
3節 世界の産業と人々の生活(p.60~63)

- ☆ 初期の農業は、労働集約的な稲作と畑作、遊牧、焼畑など、自家消費が主体の⑳_____であった。
- ☆ 都市の人口が増加してくると、販売を目的とした㉑_____が発展した。
- ☆ 20世紀に入ると、多くの資本と最新の農業技術を投入して、穀物や家畜を大量に生産する㉒_____が発展した。
- ☆ ㉒の発展によって、農産物の国際取引が増加し、㉓_____をはじめとして、さまざまな企業が㉔_____に進出し、世界の農業に大きな影響を与えている。
- ☆ 18世紀半ばにイギリスで始まった㉕_____は、技術革新によって工業を飛躍的に発展させ、手工業を衰退させた。近代の工業は、衣類や食品などをつくる㉖_____から、金属や機械などをつくる㉗_____、自動車などをつくる㉘_____へと発展していった。
- ☆ 近年、急速に発展している㉙_____を用いた先端技術産業では技術革新が盛んである。

4節 世界の宗教・民族・言語と人々の生活(p.64~65)

- ☆ 今日の世界では、㉚_____、㉛_____、㉜_____の三つの宗教が広い地域にわたって信仰されている。インドを中心に信仰される㉝_____や、ユダヤ人が信仰する㉞_____のように、特定の地域や民族と結びついた宗教もある。
- ☆ 民族の多くは特定の地域に居住し、独自の㉟_____や伝統文化、生活様式、価値観などを共有する模式図や分布図を活用して復習できる。7000の㊱_____があり、世界の国々は特定の㊱_____を公用語としている。

2 分布図を読み取ろう!



- 上の地図は、世界の宗教の分布を示したものである。次の文章を参考にして、(A)~(C)に当てはまる宗教を答えよう。
- (A) _____ …アラビア半島を中心に、東南アジアから北アフリカに至る地域で主に信仰されており、コーランを聖典としている。
 - (B) _____ …中国や日本、東南アジアにかけて信仰されており、寺院では修行に励む僧侶がみられる。
 - (C) _____ …ヨーロッパや南北アメリカ、オセアニアなどで信仰されており、十字架を掲げた教会が建ち、聖書に基づいた暮らしがみられる。

2部1章 生活文化の多様性と国際理解



↑1 イギリスにある回転ずし店(ロンドン, 2008年) 和食のなかでも すしは、その国や地域の人の好みに合わせて形を変え、世界中で愛されている。

生魚を食べる習慣は、世界的に見ると珍しいことに気づくことができる。



↑2 地元の京野菜を売る市場(京都府, 京都市, 2014年)

① 和食の特徴として、多様で新鮮な食材とその持ち味の尊重、健康的な食生活を考える栄養バランス、自然の美しさや季節の移ろいの表現、正月などの年中行事との密接な関わり、が挙げられる。

視点

- ・自然環境から影響を受けた食文化にはどのようなものがあるだろうか。
- ・グローバル化の影響で食はどのように変化したのだろうか。
- ・食文化における日本と世界の共通点・相違点には、どのようなものがあるだろうか。

文化における共通点と相違点

世界の温暖で降水量が多い地域と同様に、日本では古くから稲作が行われ、米が主食とされてきた。また、国土が海に囲まれ、豊かな自然が広がる日本では、多様な食材が手に入る。世界で魚介類を食べる人は多いが、すしや刺身など魚を生で食べる習慣はあまりみられない。一方で、素材を生かした料理である和食は、海外でも評価されており、ユネスコの無形文化遺産に登録された。日本では、仏教の影響から江戸時代までは肉食が避けられていたが、明治時代に肉食を含む欧米の食文化が伝わり、現在では食生活における宗教の影響はほとんどない。世界には、豚肉を食べることや飲酒が禁じられたイスラム教や、神聖な動物である牛の肉を食べず、さらには不殺生の教えから菜食主義者も多いヒンドゥー教徒がおり、そこには相違点が多いように見える。しかし、イスラム教やヒンドゥー教徒も鶏肉や羊肉、魚などは食べており、日本の食生活との共通点も多い。

第二次世界大戦以降、日本ではパン食の拡大によって米の消費量が減り、グローバル化のなかで果物や嗜好品の多くを海外から輸入するようになるなど、食文化の違いはさらに縮まりつつある。こうしたなか、日本では食の安全や地元の農家を守る動きもあり、現在は地産地消、すなわち地域の食材を意識的に食べることが推奨されている。



↑3 クリスマスのイルミネーションを楽しむ人々(東京都, 渋谷区, 2019年12月)



↑4 神社で初詣をする人々(東京都, 千代田区, 2020年1月)



↑5 大晦日に寺で鐘をつく人々(岡山県, 倉敷市, 2018年12月)

文化や習慣にみられる共通点と相違点

グローバル化の影響で文化面での共通点は増えてきているが、現在でも日本では独自の文化や習慣が各所に残っている。例えば、住宅内で靴を脱ぐ、湯船を共有するといった古くからの習慣、盆栽や茶の湯といった芸術や文化は外国人の目には興味深く映るだろう。茶の湯から生まれた「おもてなし」の文化は、現在も日本人に受け継がれている。一方、漫画やアニメーション、それらのキャラクターに扮するコスプレなどのサブカルチャーも、日本から世界へ発信されて共通の人気を集めており、新たな日本のイメージを生んでいる。

日本には、6世紀半ばに仏教が、16世紀にキリスト教が伝わった。グローバル化が進んだ現在では、世界のさまざまな宗教を身近に感じることができる。例えば、年末に多くのキリスト教徒と同じくクリスマスを楽しみ、一方で大晦日と正月にはアジアの多くの人々と同じく寺院などへ参拝に出かける。仏教にまつわるお盆の墓参りや、七五三などの年中行事も多くの人が経験してきていることだろう。このように、日本には世界の宗教や文化から取り入れた習慣や行事も多い。その背景には、さまざまな物事には「八百万の神」が宿るといふ、神道にも通じる日本独特の神の理解があるといわれる。この考え方から、物を捨てずに大切にしようとする文化も生まれ、「もったいない」という言葉は世界で共有化されつつある。



↑6 茶道を体験する留学生(京都府, 京都市, 2008年)

② 川や森、岩といった自然や、雨や雷といった自然現象を敬うことから生まれた、日本独自の宗教のこと。教祖や教典はない。

視点

- ・日本で続く古くからの習慣にはどのようなものがあるだろうか。
- ・日本において、宗教を背景とした習慣や行事にはどのようなものがあるだろうか。
- ・文化や習慣にみられる日本と世界の共通点・相違点には、どのようなものがあるだろうか。

事例6 宗教・歴史③ 伝統の継承と生活文化の関わり —ヨーロッパ—

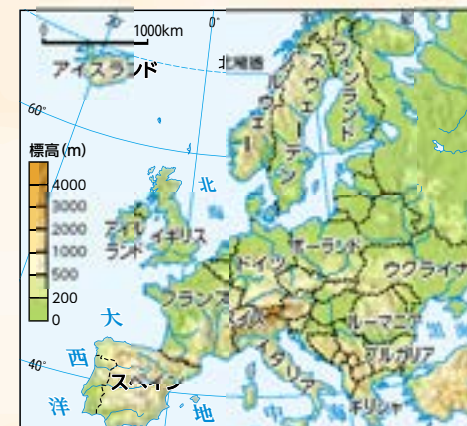
主題 受け継がれてきた伝統や宗教は、人々の生活や文化にどのような影響を与えてきたのだろうか。

現代にみられる文化や産業には、古くからの伝統が継承されてきているものも多い。ここでは、伝統の継承と人々の生活や文化との関わりについて、街並みや宗教、食文化、伝統産業、結びつきの変化などに着目しながら、ヨーロッパを舞台にみていこう。

事例の舞台 —ヨーロッパ—



ヨーロッパの衣食住や産業を描いたイラストマップによって、イメージを持って事例の学習に入れる。



歴史ある建物や街並みが残る工業国!

ドイツ Germany

人口：8301万人(2019年)
 面積：36万km²(2019年)
 主な宗教：カトリック、プロテスタント
 主な言語：ドイツ語
 通貨：ユーロ
 日本との時差：-8時間
 東京からの飛行時間：12時間10分
 (フランクフルト)



Ⓐ 古城をめぐるライン川下り(マインツ近郊, 2016年) 丘の上に建つラインシュタイン城は19世紀前半に今のかたちとなった。現在は博物館やレストランとして使われている。

Ⓑ 多くのファンが集まるサッカーの試合(ドルトムント, 2015年) サッカーの人気が高いドイツでは、世界のさまざまな国出身とする選手が活躍している。→p.127

旧東ドイツで使われていた信号機のマーク「アンベルマン」は、今やドイツ各地で見られる



あこがれの選手を応援しよう!

世界でも屈指のサッカー強豪国であるドイツには、熱狂的なサッカーファンが多いんだ。人気の試合はチケットの入手が困難なほど! スタジアムに着いたら、同じユニフォームをしよう

生き生きとした写真資料を通して、生徒の地理学習への関心を引き出せる。

地中海に面するヨーロッパ文明発祥の国!

ギリシャ Greece

人口：1072万人(2019年)
 面積：13万km²(2019年)
 主な宗教：ギリシャ正教
 主な言語：ギリシャ語
 通貨：ユーロ
 日本との時差：-7時間
 東京からの飛行時間：15時間以上(アテネ)



古代ギリシャの世界へ!

古代文明が栄えたギリシャでは、パルテノン神殿をはじめ、さまざまな遺跡を見ることができるよ。中央に彫らみをもたせた柱の技法は日本の法隆寺にもみられるんだって

グラタンやラザニアのようなムサカは、ギリシャを代表する料理の一つ



Ⓒ 世界遺産アクロポリスのパルテノン神殿(アテネ, 2015年) 紀元前5世紀に建てられたこの神殿は、古代ギリシャを象徴する建築物である。

Ⓓ エーゲ海に面したレストラン(ミコノス島, 2017年5月) 青い空と海に映える白壁の建物が美しいミコノス島は、人気の高い地中海リゾートの一つに数えられる。→p.122



2部1章 生活文化の多様性と国際理解



↑1 大聖堂前の広場で開かれるクリスマスマーケット(ドイツ, ケルン, 2018年12月)

1 古い街並みとキリスト教文化

ヨーロッパで古い街並みが残されてきた理由がわかる。

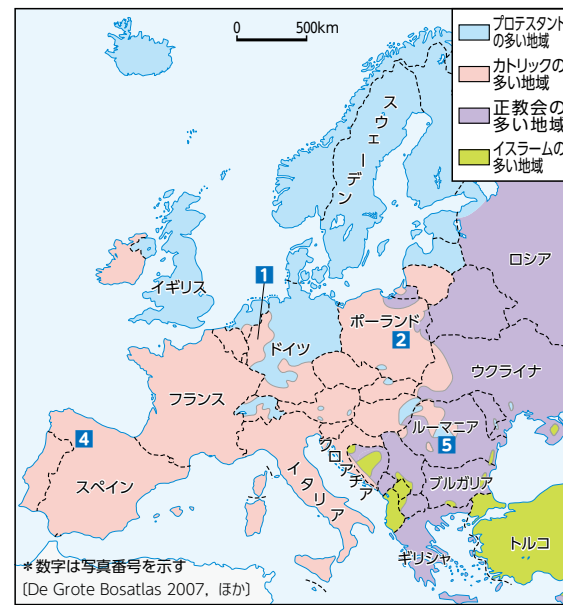
学習課題 古い街並みや文化の継承は、どのように守られてきたのだろうか。歴史や宗教などに着目しながらみていこう。

現代に残る古い街並み ヨーロッパには歴史ある街が多く、100年以上も前につくられた建物が商店や飲食店などに使われ、石畳の道を自動車が行き交う。街の中心にある教会には礼拝のために人々が入りし、その前の広場には食料品や土産物を売る店が市を開いている。冬になると、クリスマスマーケットが開かれ、クリスマスの飾りや菓子などを売る店が軒を連ね、家族連れでにぎわう。

ヨーロッパでは歴史や文化を保護しようとする意識が強く、外観を残しながらリフォームした建物が多。修繕を繰り返しながら保たれる歴史的な景観により、地域固有の伝統や文化を理解しやすいことから、人々に過去の記憶を共有させる役割も果たしている。ヨーロッパには、城や宮殿など繁栄の歴史を示す建物が多い。その一方で、ポーランドのワルシャワ歴史地区のように、戦争によって破壊された建物を再建して、多くの犠牲と復興の歴史を今に伝える所もある。これらは世界遺産として登録され、国を越えた人類共通の財産として保存されている。

↑2 第二次世界大戦前の街並みが再現されたワルシャワ歴史地区(ポーランド, 2016年)

戦争によって建物の多くが破壊されたが、市民らが街並みの再現を目指して立ち上がった。建物は、昔の写真やスケッチなどをもとにして、れんがのひびに至るまで丹念に修復された。



↑3 ヨーロッパのキリスト教の宗派の分布 地図帳 ヨーロッパの言語の分布との関係を確認しよう。



↑4 ステンドグラスや宗教画で装飾された大聖堂(スペイン, レオン, 2017年)

生活に根づくキリスト教 歴史を大事にする意識と同様、ヨーロッパに暮らす人々の生活のなかに深く根づいているのがキリスト教である。キリスト教を信仰する人々の祈りの場として各地に教会があり、礼拝(ミサ)のほか、結婚式や葬式など人生に関わる出来事の舞台にもなる。キリスト教独自の行事がいくつもあり、特にクリスマスやイースター(復活祭)は多くの国で祝日となっており、家族で祝う習慣がある。

キリスト教は各地で人々の暮らしと結びつきながら発展してきた。イタリアやスペイン、フランスなど南ヨーロッパではカトリックが一般的であり、ステンドグラスや宗教画などで豪華に装飾された教会には、礼拝のために敬虔な信者が訪れる。もともと断食前の祭りだったカーニバル(謝肉祭)は、今では観光行事としてにぎわっている。一方、イギリスやドイツ北部など北ヨーロッパではプロテスタントが多く、キリストの像を置かない簡素な教会がみられる。聖書を学ぶことが重要とされ、自宅で信仰を深める人々もいる。また、ルーマニアやブルガリアなど東ヨーロッパでは正教会が主流で、イコンとよばれる聖像画に向かって祈るのが特徴である。キリスト教の伝統が重んじられ、断食も行われている。

キリスト教の宗派と同様に、ヨーロッパのさまざまな言語も、スペイン語やフランス語などのラテン語派、英語やドイツ語などのゲルマン語派、ポーランド語やロシア語などのスラブ語派の三つに大きく分けられる。キリスト教という共通の文化圏を築いてきたヨーロッパでも、宗派や言語などの違いから地域ごとにさまざまな文化が形成されている。

ヨーロッパの人々の生活には、キリスト教が根づいていることがわかる。



↑5 教会でイコンに向かって祈る人(ルーマニア, 2016年) イコンは、教会だけでなく各家庭にも飾られ、アクセサリとして身につける人もいるなど、人々の暮らしに深く関わっている。

確認 キリスト教の三つの宗派と、主に信仰されている国や地域を本文から書き出そう。

説明 ヨーロッパ各地で古い街並みが残されているのはなぜか、街並みを保全する意義とともに説明しよう。

2部1章 生活文化の多様性と国際理解



1 オリーブオイルやトマト、チーズなどを使ったピザ(イタリア、ナポリ、2018年) 写真のピザはマルゲリータとよばれるもので、ナポリを代表するピザの一つである。

2 店頭で売られるさまざまな種類のソーセージ(ドイツ、ミュンヘン、2013年) ドイツでは、成長の早い豚を飼育し、冬の保存食用に加工したソーセージやハムが食べられてきた。



4 ヨーロッパの農業 資料活用 写真1・2の都市の位置を確認し、食文化と農業の関わりを考えよう。



5 ワインの原料となるぶどうの収穫(イタリア、シチリア島、カタニア近郊、2014年9月) イタリアは世界有数のワインの産地であり、なだらかな丘陵には広大なぶどう畑が広がる。

6 コルクの収穫(ポルトガル、エヴォラ近郊、2003年7月) コルクがしの樹皮をはぎ、瓶の栓などに使う厚いコルク層を採取する。



2 伝統的な食文化と地域による違い

学習課題 各地の伝統的な食文化は、地域ごとにどのような違いがあるのだろうか。自然環境の違いや農業に着目しながらみていこう。

受け継がれる食文化 ヨーロッパでは、地域ごとに異なる自然環境に対応して特徴ある農業が営まれ、そして地域に根ざした食文化が発達し現在に受け継がれている。食文化の伝統は料理だけでなく、チーズやハムといった食品づくりにおいても大切にされている。それぞれの産地で伝えられてきた食品づくりの伝統を保護するため、ヨーロッパでは、原産地や製造方法を定めて、それ以外の地域では産地の地名を名乗ることができないようにする制度が設けられている。

アルプス以南の食文化 地中海沿岸の南ヨーロッパでは、小麦でつくったピザやパスタが食卓に並ぶ。稲作も行われており、スペインのパエリアやイタリアのリゾットのような米料理もある。料理にはオリーブの実からとれるオリーブオイルがふんだんに使われるほか、トマトを加えたり、地中海の豊富な魚介類を盛り込んだりした料理も多い。また、食事の際にはワインがよく飲まれる。

地中海性気候 この地域では、雨の多い冬に小麦を栽培し、乾燥する夏にワインの原料となるぶどうや、オレンジなどのかんきつ類、オリーブやコルクがしといった乾燥に強い樹木作物を栽培する地中海式農業が行われている。晴天に恵まれる夏には、青い空と太陽の光を求めて、

アルプス山脈より北の地域から多くの観光客が訪れ、地中海沿岸のリゾートはバカンスを楽しむ人々でにぎわう。

アルプス以北の食文化 北西・東ヨーロッパでは、じゃがいもやソーセージ、ビールが食卓に並ぶ。また、小麦のパンよりもライ麦でつくられた色の黒いパンが多い。南ヨーロッパに比べて気温は低いが、年間を通じて雨が降ることから、寒さに強いじゃがいもやライ麦などの食料作物のほかに、大麦やえん麦、てんさいなどの飼料作物の栽培と、豚や肉牛などの飼育を組み合わせた混合農業が発達してきた。豚肉を保存するためのソーセージづくりの伝統は今も受け継がれており、ドイツやその周辺ではフランクフルトやウインナーなど、地域ごとに味や料理方法が異なるさまざまな種類のソーセージがみられる。

ヨーロッパでは、チーズやバターなどの乳製品の種類が豊富なのも特徴である。デンマークやオランダ、フランス北部などには、土地がやせていて穀物栽培にあまり適していない地域があり、食料作物ではなく牧草を栽培して乳牛を飼育する酪農が盛んである。また、大都市に近く交通が発達した地域では、オランダのチューリップ栽培やパプリカの温室栽培など、野菜や花卉などを生産する園芸農業が発達している。ヨーロッパから、遠く離れた日本にも航空機で新鮮な乳製品や野菜が届けられている。



3 カマンベールチーズ(フランス、2013年) カマンベール村が発祥のチーズで、表皮が白カビに覆われているのが特徴である。型崩れの防止や過剰なカビの繁殖の抑制などを目的に、木製の箱に入っているものが多い。箱には原産地で作られたことを保証するためのラベルが貼られている。

アルプス山脈より南の地域の食文化は、地中海性気候の影響を強く受けていることがわかる。

品名	アメリカ合衆国	中国	インド	カナダ	イタリヤ	フランス	ドイツ	ロシア	その他
小麦	17.9%	9.8	7.0	4.3	3.4	3.1	3.1	3.1	3.1
オリーブ	45.5%	8.7	7.2	7.0	6.5	4.2	4.2	4.0	3.8
ぶどう	16.9%	10.8	8.7	8.4	7.8	5.0	3.7	3.7	3.7
チーズ	24.7%	12.1	8.3	5.5	5.5	3.9	3.8	3.8	3.8

身近な食材とヨーロッパの農業とのつながりがわかる。

確認 アルプス以南と以北でみられる伝統的な料理の例を、それぞれ本文から書き出そう。

説明 食の伝統を守るために、どのような工夫が行われているか、説明しよう。

2部1章 生活文化の多様性と国際理解



生活文化の視点から、ヨーロッパ発祥のブランド品が多い理由がわかる。

↑1 高級ブランドの店が集まるアーケードで買い物を楽しむ人々(イタリア、ミラノ、2010年)

3 物を大切にする文化と環境への配慮

学習課題 物を大切にする文化は、工業や環境保全とどのように関わってきたのだろうか。人々の考え方に着目しながらみていこう。

物を大切にする文化

ヨーロッパでは、靴やバッグ、時計などを手入れをしながら大切に扱い、壊れても修理をして使い続ける文化が根づいている。物を長く大切に使うことが人々にとっての誇りであり、子や孫に受け継がせることも珍しくない。

そのため、ヨーロッパには職人気質をもった人が多く、靴やバッグなどの革製品をはじめ、服飾品や陶磁器、ガラス製品、家具、時計、楽器など、熟練の職人によって丁寧につくられたものが高い価値を生み出している。特にイタリアでは、ポローニャやフィレンツェを中心とした地域にブランド品をつくる中小企業が集まっており、**地場産業**として世界的に知られている。これらの製品のなかには、今や世界的な高級ブランドへと成長しているものもあり、**繁華街**ではブランド品を買い求める観光客の姿をよく見かける。

生活に身近な工業製品

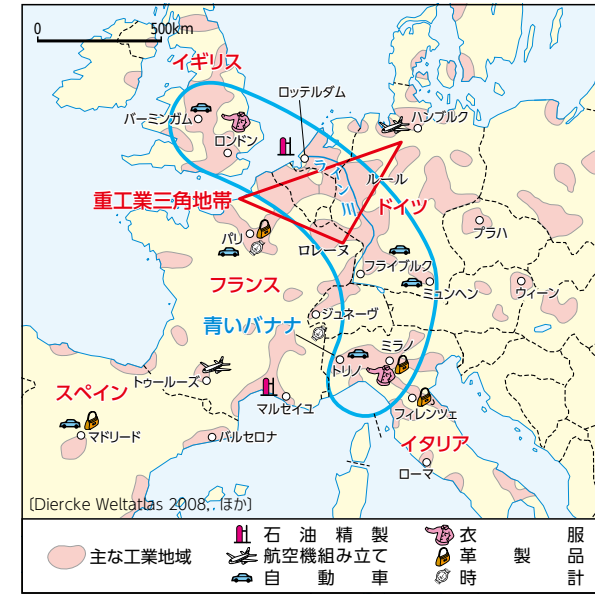
ヨーロッパでは、最新の技術による優れた性能と洗練されたデザインを兼ね備えた、自動車や家電製品、インテリアや食器などが、日常の暮らしに潤いをもたらしている。これらの流行や生産技術は世界に発信され、高い評価を得ている。また、その品質や価値は日本でもよく知られており、ドイツやフランス、イタリアなどから輸入された品物を所有することにあこがれをもつ人も多い。



↑2 熟練の技術者によってつくられるバッグ(イタリア、フィレンツェ近郊、2019年)



↑3 鮮やかで独創的なデザインの食器や生活雑貨を販売する店(フィンランド、ヘルシンキ、2014年)



↑4 ヨーロッパ中心部の工業 資料活用 ヨーロッパの工業の中心はどの辺りだろうか。

JAPAN ヨーロッパと日本の文化交流

日本はファッションや食文化、芸術、スポーツなどヨーロッパの文化を幅広く受け入れてきた。一方、ヨーロッパでは、近年、日本の伝統文化として書道や柔道、盆栽が注目を集めてきているほか、アニメーションや漫画などにも強い関心が寄せられている。フランスで毎年開かれている「ジャパンエキスポ」では日本の文化が幅広く紹介されており、会場は大勢の参加者で熱気に包まれている。



→5 大勢の人でにぎわうジャパンエキスポの会場(フランス、パリ近郊、2016年) アニメーションや漫画、ゲームのキャラクターに扮した人も多い。

ヨーロッパでは、18世紀半ばにイギリスで始まった産業革命以来、技術革新や生産の合理化などを進めながら、高い品質の工業製品がつけられてきた。20世紀前半まではドイツ西部やフランス北東部を結ぶ**重工業三角地帯**とよばれる地域で重工業が発達してきたが、20世紀後半に医薬品や航空機などの**先端技術産業**が発達すると、工業生産の拠点は大都市近郊へと移っていった。現在、ヨーロッパで工業が特に発達しているのは、イギリス南部からドイツ西部、フランス東部を経て、イタリア北部に至る**青いバナナ**とよばれる地域で、さまざまな工業が集積しており、ヨーロッパで最も豊かな暮らしが実現されている。

ヨーロッパでは、**環境保全**に対する人々の関心が高く、さまざまな取り組みが行われている。多くの国で、瓶や缶、ペットボトルの飲料などを購入する際には預かり金が上乗せされ、回収機に入ると預かり金が返金されるため、リサイクル率が非常に高い。また、**再生可能エネルギー**の導入も拡大しており、太陽光発電や風力発電が盛んである。こうした取り組みには、工業化の一方で、さまざまな環境問題に悩まされてきたという背景がある。例えば、早くから工業が発達したドイツは、工場からの**廃水・排煙**による河川の水質汚濁や**大気汚染**、酸性雨を原因とする**森林破壊**を経験した。ヨーロッパの国々は現在も世界に先駆けて環境に配慮した技術や製品の開発に取り組んでおり、ふだんの生活においても、公共交通や自転車を利用し、なるべくごみを出さない、といった行動を心がけている人は多い。

① EU(→p.126)のシンボルである青色と、この地域を地図で見たとときの形がバナナに似ていることにちなんでいる。



↑6 環境先進都市とよばれるフライブルクの住宅街(ドイツ、2015年) 住宅の壁には熱を逃がしにくい断熱材が用いられ、屋根には太陽電池が設置されている。

なぜヨーロッパでは環境保全に関心が高いのかがわかる。

確認 ヨーロッパで地場産業が発達している背景にある文化を本文から書き出そう。

説明 ヨーロッパで行われている環境保全の取り組みについて、具体例を挙げて説明しよう。

2部1章 生活文化の多様性と国際理解



国境を自由に行き来できることがわかる。

バルセロナ(スペイン)	
TGV	57238 12:39 BARCELONE
TGV	8471 12:57 BORDEAUX
TGV	8745 13:15 MARSEILLE
TER	51 13:35 LAROCHE
チューリヒ(スイス)	
TGV	8049 13:48 ZURICH
TGV	8482 14:19 LYON
TGV	8482 14:36 LAROCHE
TGV	8482 14:54 NICE

駅の時刻表

国際列車が発着するパリのリヨン駅(フランス, 2018年) シェンゲン協定が実施される前は、国際列車のなかでパスポートによる審査が行われていたが、現在は審査を受けることなく移動することができる。

4 地域統合と生活の変化

世界の街かど

直面する異文化との融和

ムスリムにとってイスラームの信仰は生活の一部であり、豚肉を食べない、女性は肌や髪を隠す、といった特有の生活様式によって、自分がムスリムであると自覚している。しかしヨーロッパの国々では、ムスリムの女性の服装を規制する動きが強まっている。それでもヨーロッパに暮らすムスリムは増え続けており、考え方が異なる人々との共生が強く求められている。

ヨーロッパ各地で見かけるケバブの店(ドイツ、ベルリン, 2010年) ケバブには、鶏肉や牛肉、羊肉が使われる。豚肉を使わないため、ムスリムは安心して食べられる。



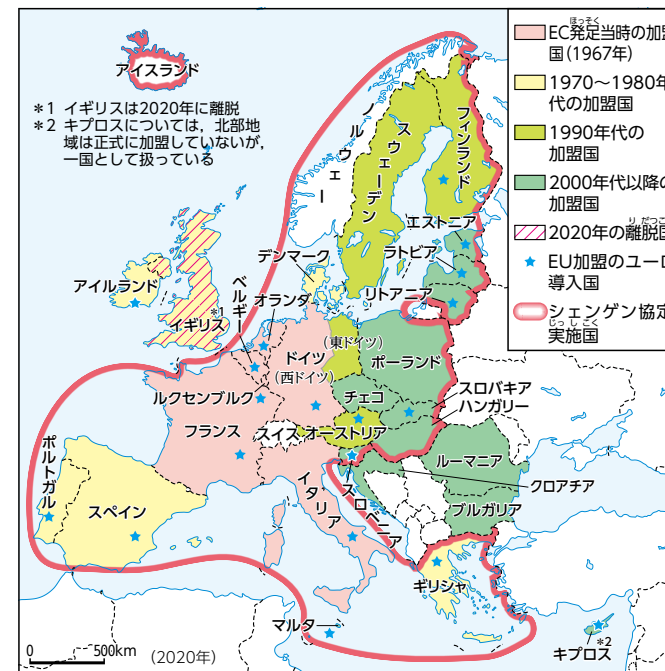
学習課題 伝統や価値観を共有する国々が一つにまとまることで、人々の生活はどのように変化したのだろうか。国境の自由化に着目しながらみていこう。

国境を越えた日常の暮らし ヨーロッパでは、国境を自由に行き来する暮らしが実現されており、国内旅行の感覚でほかの国を訪ねることができる。国ごとに定められる消費税率の違いによって同じ商品でも価格に差があることから、国境を越えて隣の国に買い物へ行くことも日常的に行われている。また、国によって賃金水準が異なるため、隣の国へ通勤する人も多い。ヨーロッパのほかの国の大学への留学も盛んで、大学にはさまざまな国の出身者が集まっている。

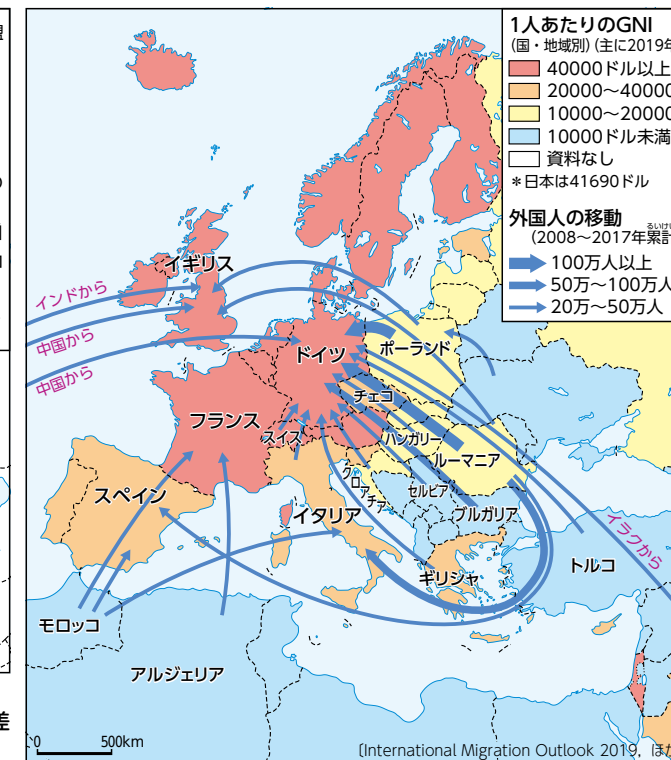
27の国が加盟する**ヨーロッパ連合(EU)**では、多くの国で自由に国境を往来できる**シェンゲン協定**が実施されており、単一通貨**ユーロ**が半数以上の加盟国で流通している。ヨーロッパの国々がEUとしてまとまるうとする背景には、絶えず戦争を繰り返してきた歴史がある。第二次世界大戦後、国の枠を越えた協力関係が強化され、伝統や価値観を共有するEU加盟国が一体となって地域全体の平和と発展を目指している。

生活に身近な外国人 ヨーロッパでは、さまざまな職場で多くの外国人が働いており、ヨーロッパ以外の地域出身の外国人を目にすることも多い。ドイツやフランスなどの西ヨーロッパの国々は、1960年代の経済成長期に、労働者不足を補うため、トルコや北アフリ

Key Words → ヨーロッパ連合(EU) シェンゲン協定 ユーロ 外国人労働者 移民 難民 経済格差



EU加盟国の拡大 2020年現在、ユーロは19か国で導入されている。 ヨーロッパの経済格差と外国人の移動 WebGIS



カなどから多くの**外国人労働者**を受け入れてきた。また、植民地と宗主国のつながりによって多くの**移民**がヨーロッパにやってきたことや、紛争から逃れてきた**アフリカや西アジア**などからの**難民**が増えたことも、ヨーロッパでの外国人の増加につながった。2000年代に経済水準がEU平均を下回る東ヨーロッパの国々がEUに加盟したことで、加盟国間の**経済格差**はますます大きくなった。そのため、賃金の低い東ヨーロッパから高い賃金を求めて西ヨーロッパ諸国に出稼ぎや移住をする人々が増えており、特に就業の機会が多いドイツへの移動が目立っている。

共生に向けた取り組み 伝統を重んじるEUにおいて、ムスリムの移民や各地からの難民が増えたことで、異なる生活文化や価値観をもつ人々との共生が大きな課題の一つになっている。イギリスでは移民や難民が増加し、EU加盟に伴う財政の負担に対して国民の不満が高まっていたこともあり、独自の経済を発展させるために、EUからの離脱の是非を問う国民投票が実施された。その結果、イギリスは2020年2月に初めてEUから離脱した国となった。ほかのEU加盟国でも、EUよりも自国の経済の発展や社会の安定を優先するべきという声が高まっており、外国人を排除する風潮も目立ってきている。その一方で、移民や難民に言語を教えるなど外国人を支援する個人や団体もあり、共生に向けた取り組みが行われている。

協定を実施した国どうしでは、国境でのパスポートや身分証の提示なしで自由に行き来できる。2020年現在、EU加盟22か国に、アイスランド・スイス・ノルウェー・リヒテンシュタインの非EU加盟4か国を加えた計26か国がこの協定を実施している。



ドイツ語を学ぶ難民の子どもたち(ドイツ)

EUが拡大したことで生じた問題があることも把握できる。

確認 ヨーロッパが統合を進めてきた背景を本文から書き出そう。

説明 世界各地から多くの外国人がヨーロッパに向けて移動してくる理由と外国人の増加による課題を説明しよう。

事例の振り返り 受け継がれてきた伝統や宗教は、人々の生活や文化にどのような影響を与えてきたのか、ヨーロッパを例に説明しよう。

2部1章 生活文化の多様性と国際理解

アクティビティ Let's think about it.

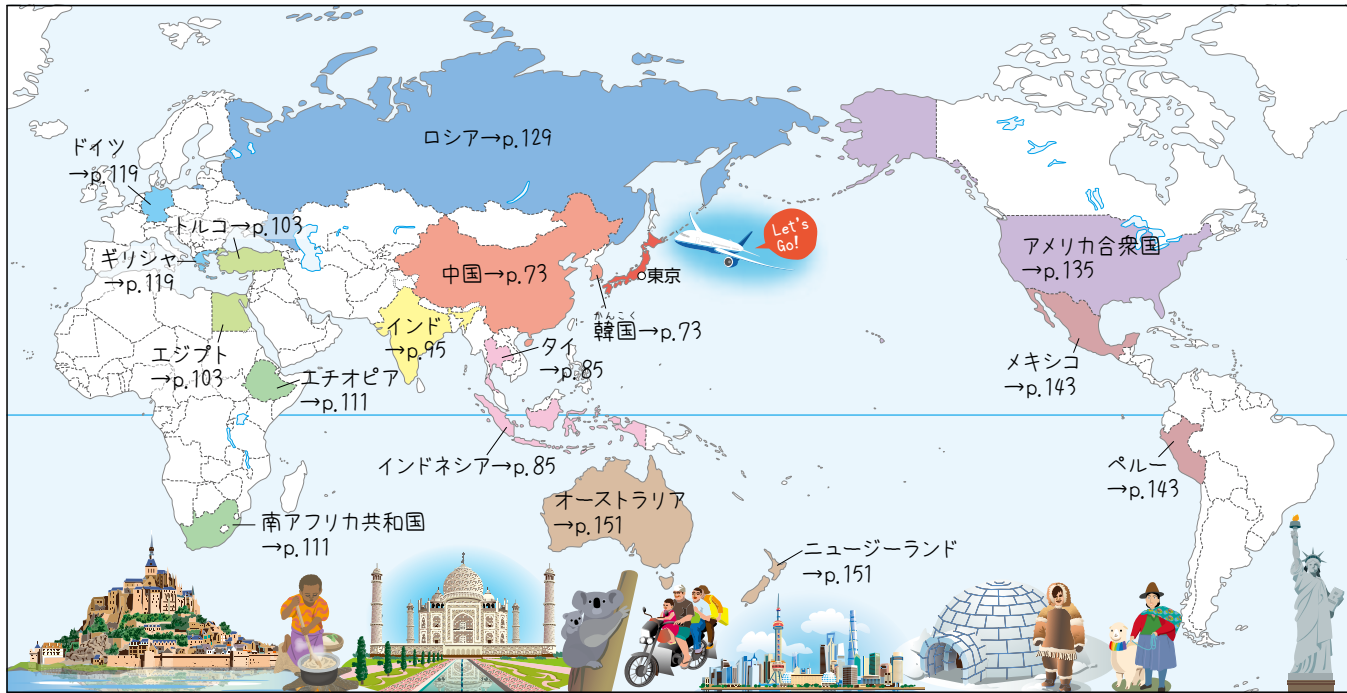
Task 1 楽しい海外旅行を計画しよう！

あなたは家族と長期休暇を利用した海外旅行を計画することになった。これまで学んだことを生かして海外旅行の計画を立ててみよう！

Mission



まずは旅先の国を決めよう。下の地図に示されている国はそれぞれリンク先の特設ページ「事例の舞台」で紹介されている。それらのページを見て行きたい国を一つ選び、旅のテーマや基本情報を書き込んでみよう。
※特設ページに紹介されていない国でチャレンジしてもOK！



旅先の国(都市)

旅のテーマ

主な宗教

主な言語

通貨

日本との時差

旅行計画をたてる感覚で、楽しみながら世界各地の生活文化の特徴を整理できる。

調べ方のヒント

- ・宗教、言語、通貨を調べる
…地図帳の国別統計を見てみよう。
- ・時差を調べる
…p.9 図4 世界の等時帯を見てみよう。
- ・飛行時間を調べる
…インターネットでキーワード「飛行時間」と対象国名(都市名)を入れて検索してみよう。

旅のテーマの例

- ・タイの寺院をめぐる旅！
- ・ケニアのサファリでライオンと出会う！
- ・ドイツでサッカー観戦の旅！

Mission



旅先の国(都市)と旅のテーマにしたがって、観光に適切な出発時期を決めよう。また、その時期の気候を調べ、必要だと思う持ち物に○印を記入しよう。

旅先の国(都市)

出発時期

月

訪問月の平均気温()°C 降水量()mm

ながそで 長袖・長ズボン	Tシャツ・短パン	ぼうし 帽子・サングラス・日焼け止め
コート・セーター	水着・ビーチサンダル	ブーツ・厚手の靴下
雨具	虫よけスプレー	スカーフ

調べ方のヒント

- ・教科書もしくは地図帳に掲載されている雨温図で確認してみよう。
- ・掲載されていない場合は、気象庁のウェブサイトで確認してみよう。

Mission



いよいよ旅行計画を立ててみよう。出発日と時間を決めて、時差と飛行時間を考えながら、「飛行機の移動」に往復の時間を書き込んでみよう。また、旅のテーマに合わせて、現地でやりたいことや現地のあいさつなどをメモしていこう。

旅のテーマ

	日付	時間	行動
飛行機の移動	日本	月 日 時 分	④ 空港から出発！
	現地	日 時 分	都市()に到着。
	現地	日 時 分	都市()から④空港へ出発！
	日本	日 時 分	日本へ帰国。

旅のメインイベント

所持金	両替する金額()円 = 現地通貨()
あいさつ	こんにちは() ありがとう() さようなら()
宗教上の配慮	
食べたい物	
みやげもの 土産物	

アクティブラーニングに結びつく問いを設置。

調べ方のヒント

- ・旅行会社のウェブサイトや図書館にある旅行先の本などを見て、具体的な観光地や現地の食事、土産物などを調べてみよう。



対話 クラスやグループでそれぞれの旅行計画を紹介し合い、あなたが一番行ってみたいと思う旅行計画を選んで、その理由とともに発表しよう。



↑1 イタリアの空港で新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の検査を受けるスペインからの渡航者(ローマ, 2020年8月) 新型コロナウイルスの影響で、これまで自由に行き来できたEU諸国(→p.126)間の移動の際に検査が必要となった。

4節

感染症・衛生問題

主題 私たちは、広がりを増す感染症・衛生問題とどのように向き合う必要があるのだろうか。

1 広がる感染症と衛生問題

クローズアップ

新型コロナウイルスと地理情報

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、世界や日本で感染経路に関する情報が注目されるようになった。日本をはじめ各国では、GIS(→p.14)の技術を使って感染拡大の現状を示したり、GPSの情報を活用して感染者の行動経路や感染者との接触の有無を確認するアプリが開発されたりと、感染症に関する地理情報が活用された。一方で、個人情報保護に関する慎重な意見も出ている。



↑2 WHOのウェブサイトに公開された世界の新型コロナウイルス感染者数

GISの技術が感染症や衛生問題の分野でも活用されていることがわかる。

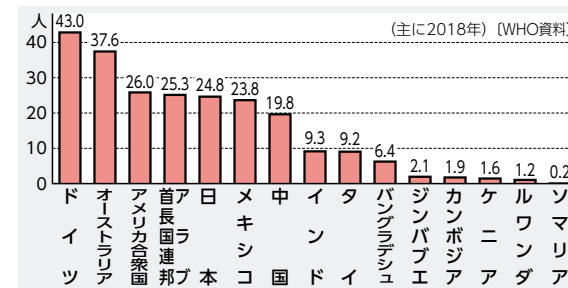
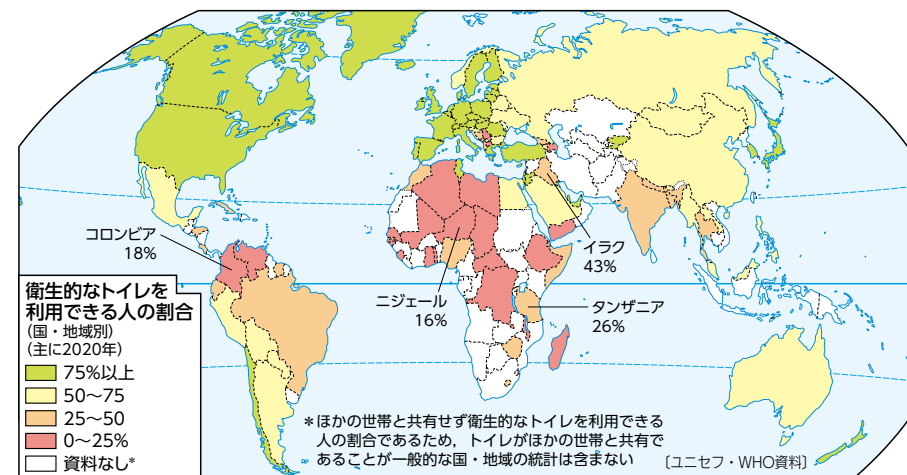
学習課題 感染症はこれまでどのように解決が図られてきたのだろうか。グローバル化や衛生環境に着目しながらみていこう。

世界中に拡大する感染症

航空機などの交通機関が発達し、グローバル化が進んだ現代では、人や物資の移動は迅速かつ活発になり、**感染症**は以前と比べものにならない速さで広がるようになった。2009年にメキシコとアメリカ合衆国南部で発生が確認された新型インフルエンザは、短期間で日本を含め世界中に拡大した。2014年には西アフリカ諸国、2019年にはコンゴ民主共和国でエボラ出血熱が流行し、世界への拡大が懸念された。また、2019年末には新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が中国で報告され、3か月ほどの間で世界各地に拡大し、国際的な協力体制の重要性を世界の人々に認識させた。**世界保健機関(WHO)**は、このような感染症の流行について常時監視し、各国と協力して流行状況の把握や検疫などの対策をとっている。

人間と感染症との闘い

人類は1万年ほど前に狩猟・採集から農耕や牧畜に移行し、生産される食料が増えるにしたがって、地球上の人口は増加した。人々が寄り集まって集団を形成し、人口密度の高い都市を形成するようになると、感染症が出現した。動物、とりわけ家畜と人間との密接な接触が日常的になることで、それまで動物が保有し



↑4 1万人あたりの医師の数 発展途上国では人口あたりの医師の数が極端に少なく、先進国では予防・治療ができる病気でも死に至ることがある。

↑3 衛生的なトイレを利用できる人の割合 衛生的なトイレとは、屋根があり、便槽がコンクリートで固められ、排泄物が地下水に入らず、くみ取れるものをいう。



↑5 イギリスで流行した感染症コレラの調査で作成された地図(ロンドン, 1854年) 医師ジョン=スノーはコレラ患者の広がりを地図化し、原因および感染経路となった井戸を突き止め、コレラ終息に貢献した。

ていた病原菌が人間にうつり、感染症を引き起こすようになった。過去には、灌漑用の水路や池に発生した蚊に血液を吸われることで感染する熱帯地域に多いマラリアや、貯蔵する食料に集まるネズミによってユーラシア大陸全土に広がったペストなどが流行した。本来、動物に寄生していた病原菌が人間の病気となり、動物と人間の両方に感染するようになったことから、これらは**人獣共通感染症**とよばれる。

15~17世紀の大航海時代には、ポルトガルやスペインによって南北アメリカ大陸に天然痘やはしか、インフルエンザが持ち込まれ、免疫をもたない多くの先住民が死亡した。感染症は、歴史的に振り返ると、社会を変えてしまうほどの影響を人類に与えてきた。

水とトイレによる衛生問題

サハラ以南アフリカや南アジア、東南アジアにおける都市の**スラム**や農村では、ごみが道路や側溝に放置されていたり、地面に穴を掘っただけのトイレが庭や空き地につくられ、トイレの周囲や路上などに排泄物が散乱していたりすることがある。簡易的なトイレでは完全なくみ取りは難しく、雨水が入ることで排泄物があふれたり、地下にしみこんで地下水を汚染したりする。汚染された地下水が井戸を経由して飲み水に使われることで、住民の間でコレラや赤痢などの感染症が流行することもある。安全な水の確保やトイレの普及など衛生環境の改善に向け、国際的な取り組みが行われている。

コレラの終息に貢献した地図も掲載。さまざまな場面で地図が活用されていることがわかる。



歴史的な学習内容と絡めて、地球的課題を学習することができる。

関連するSDGsの目標

感染症・衛生問題に関連する三つ目の目標をp.163図2から選んで、番号を書き入れてみよう。



確認 これまでにどのような感染症が出現したか、本文から書き出そう。

説明 新型コロナウイルス感染症が世界的に流行した要因を、グローバル化に着目しながら説明しよう。

節の振り返り

これから新たな感染症が流行した場合、どのような対処をしていけばよいのだろうか。あなた自身ができることと、国のレベルで行うべきことを分けて説明しよう。

2部2章 地球的課題と国際協力

2部2章のまとめ

地球的課題と国際協力

Let's TRY! 学習した内容を教科書に書き込みながら整理することができる。

1 2部2章を振り返ってみよう! 教科書の本文を参考に、次の文章に適切な語句を記入しよう。

1・2節 人口問題, 食料問題(p.164~169)

- ☆ アジアやアフリカでは① _____ とよばれる急激な人口増加の状態にある国が多い一方、日本を含む先進国では出生率の低下と平均寿命の伸びによって② _____ が進んでいる。
- ☆ 発展途上国では人口増加に食料供給が追いつかず、これに自然災害や紛争などの政治的混乱が重なり、③ _____ が起こる場合もある。
- ☆ 食料問題の解決に向けては、発展途上国と先進国が協力して、新しい農業技術を開発したり、④ _____ のように販売方法を工夫したりすることが考えられる。

3・4節 都市・居住問題, 感染症・衛生問題(p.170~175)

- ☆ 先進国の都市部では、⑤ _____ や鉄道路線の拡充が進んで、人々が郊外の住宅地に移り住むようになり、1960年代から1980年代にかけて⑥ _____ 現象が急速に進んだ。
- ☆ 高所得層や若い人々が流出した大都市では、都市機能が低下する⑦ _____ 問題が生じている。
- ☆ 大都市には、インフラの整備が行き届かず、居住環境の悪い⑧ _____ が形成されることがある。
- ☆ 衛生的なトイレの普及が行き届いていない都市の⑨ _____ や農村では、⑨ _____ や赤痢などの感染症が流行することもある。
- ☆ 感染症の流行の際には国際的な協力体制が必要であり、⑩ _____ が対策をとっている。



5節 資源・エネルギー問題(p.176~179)

- ☆ 石油は欧米の⑪ _____ が独占的に開発してきたが、これに対して産油国では⑫ _____ の動きが高まり、1960年に⑬ _____ が結成された。
- ☆ 1970年代の⑭ _____ による原油価格の高騰や地球温暖化の問題を受けて、自然の力をエネルギー源とする⑮ _____ への転換が進められるようになった。
- ☆ ブラジルではさとうきびを原料とし、ガソリンの代替にもなる⑯ _____ の生産と利用が推進されている。

6節 地球環境問題(p.180~183)

- ☆ 不適切に廃棄されたプラスチックごみが海を漂流し、国境を越えた⑰ _____ を引き起こしている。
- ☆ 熱帯林は多様な樹種から構成される森林であり、⑱ _____ が高く、種の宝庫となっている。
- ☆ 化石燃料の燃焼によって排出される二酸化炭素などの⑲ _____ の濃度が上昇し、それに伴い地表の気温や海水の温度が上昇する⑳ _____ が進行している。
- ☆ ㉑ _____ に対し、多国間の国際的枠組みである㉒ _____ が2015年に採択された。
- ☆ 地球規模の課題に直面した今、㉓ _____ の実現に向けて、国際的な協力関係の構築が求められている。



2 2部2章で学習したことを生かして考えてみよう!

解答はコチラ!



「人口問題」、「食料問題」、「都市・居住問題」、「感染症・衛生問題」、「資源・エネルギー問題」、「地球環境問題」は、それぞれどのように解決していけばよいのだろうか。解決に向かうためのキーワードをそれぞれ2~3選り、線でつなごう。一つのキーワードが複数の問題につながることもある。

解決に向かうためのキーワード

- フェアトレード
- 省エネルギー
- 教育の機会
- フードバンク
- インフラの整備
- パリ協定

地球的課題

- 人口問題
- 食料問題
- 都市・居住問題
- 感染症・衛生問題
- 資源・エネルギー問題
- 地球環境問題

解決に向かうためのキーワード

- 再生可能エネルギー
- 地産地消
- 工場跡地や旧市街の再開発
- 育児支援制度
- ワクチン開発・接種
- パークアンドライド

学習した地球的課題を日常生活と結びつけて考えることができる。

3 地球的課題の解決策をあなたの生活に当てはめて考えてみよう!

A~Cにあなたの考えを書き込もう。

- A. あなた自身の生活のなかから、「人口問題」、「食料問題」、「都市・居住問題」、「感染症・衛生問題」、「資源・エネルギー問題」、「地球環境問題」といった地球的課題につながる物事を探してみよう。
- B. ②に挙げたキーワードのなかから解決策になりうると考えるものを一つ選ぼう。
- C. Bについてなぜそう思ったのか、理由を説明しよう。

私の生活のなかで地球的課題につながる物事は、

- A. _____ である。
- これを解決するキーワードとして、
- B. _____ を挙げたい。
- なぜなら、
- C. _____ からである。

アクティビティ Let's think about it.

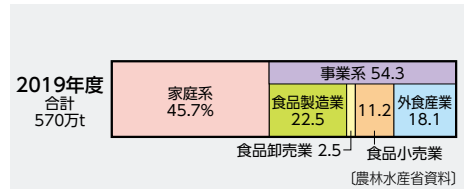
Task 2 ESGsの目標をどうやって達成するか！？

2015年の国際連合のサミットにて、SDGs(持続可能な開発目標)が採択された(→p.163)。17の目標を定め、**すべての国が行動すること**、そして**誰一人取り残さないこと**、が強調された。この難しい目標を達成するにはどうしたらよいのだろうか。私たち一人ひとりの行動が問われている。

Mission 1 世界には解決すべき問題が山積している。今回は私たちに身近な食料に関する問題から視野を広げよう。まずは①～⑥の問題とそれに関連する統計データや教科書のリンク先(🔗)にある掲載内容を参考にしながら、あなたが最も解決したいと思った問題の一つを選び、その状況を説明してみよう。

① 食品ロスと飽食

どのような所で食品ロスが発生し、食べ残しや廃棄となった食品は、どのくらいあるのだろうか。

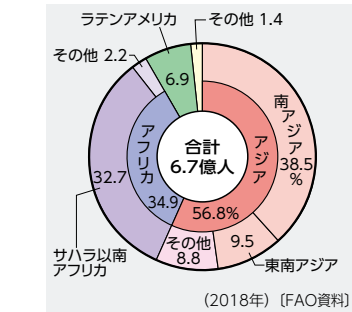


↑1 日本の食品ロスの量とその内訳

🔗 廃棄食品だけを販売するスーパーマーケット → p.168 写真2
🔗 主な国の1人1日あたりの平均摂取カロリー → p.168 図3

② 栄養不足と飢餓

世界のなかで食料が行き渡っていないのはどのような地域だろう。

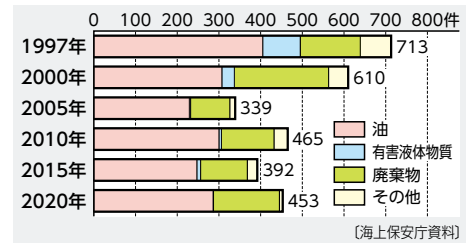


↑2 栄養不足人口の地域別割合

🔗 世界の穀物の使われ方 → p.168 図4

③ 食の安全と環境保全

私たちが食べる魚が育ってきた海では、どのような環境の変化がみられるのだろうか。

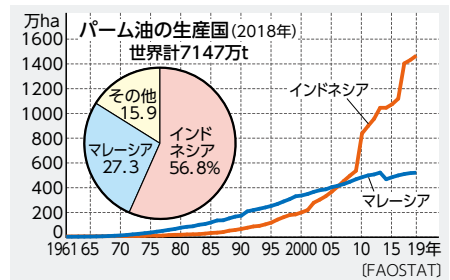


↑3 日本近海における物質別汚染確認件数

🔗 遺伝子組み換え作物の広がり → p.61 クローズアップコラム
🔗 地元で愛されるファーマーズマーケット → p.139 世界の街かどコラム

④ 食料の輸入先の環境悪化

食品やシャンプーなどの原料となるパーム油。その生産地の環境はどうなっているのだろうか。

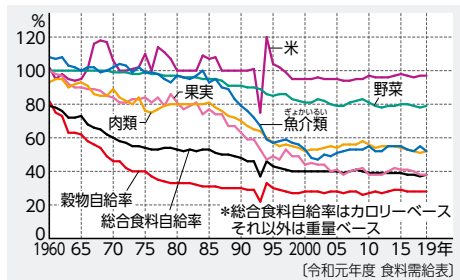


↑4 マレーシアとインドネシアの油やしの栽培面積の推移と生産量の世界に占める割合

🔗 身近な製品に使われるパーム油 → p.91 クローズアップコラム
🔗 スマトラ島の熱帯林の変化 → p.181 図7

⑤ 食料自給率の低下

日本の食料自給率が低下してしまった原因は何だろう。そして、どのような影響があるだろう。

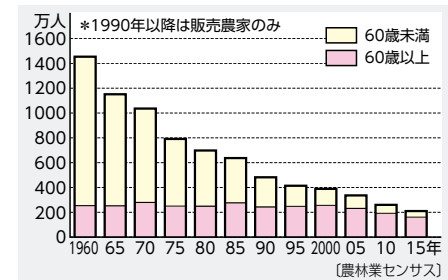


↑5 日本の品目別食料自給率の推移

🔗 主な国の食料自給率(カロリーベース)の推移 → p.169 図7

⑥ 農業従事者の減少

私たちの食を支える日本の農業は、これからどうなっていくのだろうか。



↑6 農業就業人口の推移

🔗 日本の人口ピラミッド → p.166 図3

私は、記号()の問題について()状況を解決したい！

SDGsの目標の関係を主体的に考えることができる。

Mission 2

あなたが Mission1 で選んだ問題は、SDGsの17の目標のどれと関連しているだろうか。該当すると思う目標に赤い○印を記入しよう(いくつでも可)。



Mission 3

あなたが Mission1 で選んだ問題を解決するためには、どのような取り組みをしていくべきと考えるだろうか。実現すべき取り組みを挙げて、それは誰に協力を求めると実現する可能性が高まるか、下の例を参考に調べてみよう。

実現すべき取り組み	誰に協力を求めるか
	《協力を求める相手》
	《どのような協力を依頼するか》

協力を求める相手の例

- ・国の行政機関…例えば環境省では、さまざまな環境問題に関する調査を行っている。
- ・地方自治体…居住者の生活を支える行政サービスを行っている。
- ・民間企業…さまざまな分野の先端技術をもっている。
- ・国際協力機構(JICA)…発展途国をはじめ、海外への支援を行っている。
- ・非政府組織(NGO)…国家や宗教、民族などの枠にとらわれずに活動している。

Mission 4

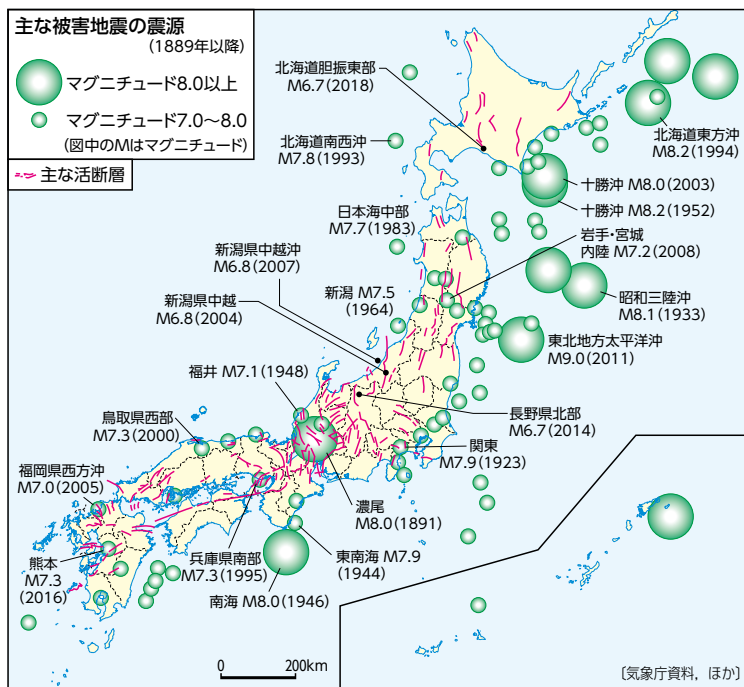
あなたが選んだ問題が解決に至った場合に、その過程で悪い影響を与えてしまう人・モノ・環境はないだろうか。もう一度 Mission2 を振り返ってみて、課題が生まれる可能性のあるSDGsの目標に青い△印を記入しよう(いくつでも可)。

対話 問題を解決するためにあなたが考えた取り組みと、その一方でSDGsの別の目標に与える影響についてクラスやグループで話し合ってみよう。そして、まずあなたが貢献できる最初の一步を考えてみよう。



↑1 熊本地震で被害を受けた熊本城(熊本県、熊本市、2016年4月15日)

↑2 主な地震の震源と活断層 資料活用 規模の大きな地震の震源が多い場所と、p.188図1のプレート境界との関係を読み取ろう。



2 節

地震・津波や火山活動による災害と防災

主題 地震・津波や火山活動による災害を防ぐためには、どのような取り組みが必要だろうか。

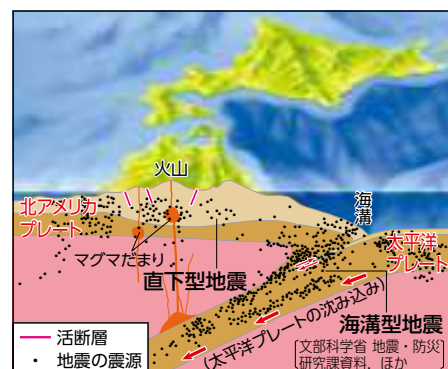
1 地震・津波のしくみと被害

学習課題 地震による揺れの大きさの違いは、なぜ生じるのだろうか。地震が発生する場所や震源からの距離に着目しながらみていこう。

地震の種類と被害の特徴

地震は、プレートの沈み込みや衝突により力を加えられた地殻がひずみを蓄積し、ひずみが一気に解放されるときに生じる。主に二つのプレートの境におけるずれによって起こる地震は海溝型地震とよばれ、2011年の東北地方太平洋沖地震のような巨大地震を引き起こす。一方、単一のプレートのなかにある活断層のずれによって起こる地震は直下型地震とよばれ、1995年の兵庫県南部地震のように、相対的に狭い範囲で被害をもたらす。

地震が発生した場所(震源)における地震の大きさは、マグニチュード(M)で表される。マグニチュードの値が1大きくなると、地震のエネルギーは約32倍になる。また、地震による各地点の揺れを示す指標が震度であり、この大きさが、実際の被害の種類や規模と対応する。マグニチュードが大きくても、震源が深かったり遠かったりすれば、震度は小さくなる。地震の際には、土地の揺れや液状化現象による建物の倒壊、火気が建物やガスに移ることによる火災、山間部での崖崩れや地すべりなどが生じる。さらに海溝型地震では、海底地形が急激に変化することで津波が発生し、海岸地域に甚大な被害をもたらすこともある。



↑3 主な地震の震源の深さ(模式図)

確認 地震が発生するしくみについて、図4・5を参考にしながら確認しよう。

説明 地震によって起こりうる被害と、被害が起こりやすい場所を説明しよう。

クローズアップ 地震や津波が発生するしくみ

地震のしくみ

① 海溝型地震

海洋プレートが沈み込むと、大陸プレートも引きずられてひずみがたまり、限界に達すると、大陸プレートが跳ね上がって地震が発生する。発生周期は、およそ数十年から数百年。

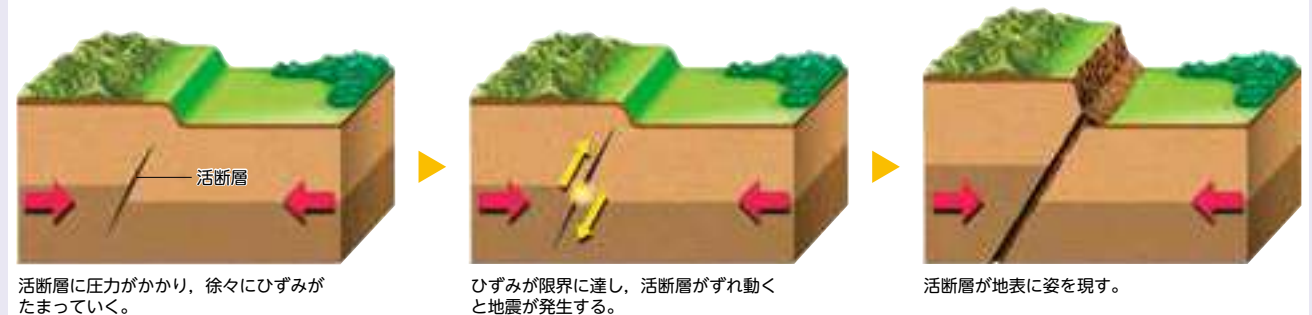
④ 海溝型地震のしくみ



② 直下型地震

海洋プレートの沈み込みによる圧力で大陸プレートの内部にひずみがたまって活断層がずれ動き、地震が発生する。発生周期は、およそ数百年から数十年。震源は地下十数kmと浅いことが多い。

⑤ 直下型地震のしくみ



津波のしくみ

津波は、一般的に、海溝型地震の発生に伴う大陸プレートの跳ね上がりによって、海底が隆起したり沈降したりすることで発生する。海底地形の変化と連動して、海水も隆起したり沈降したりする。隆起した海水は重力によって崩れ、高波となってあらゆる方向へ広がる。陸に向かった波は、水深が浅くなるにつれて高さを増し、津波となる。

⑦ 津波のしくみ QR動画



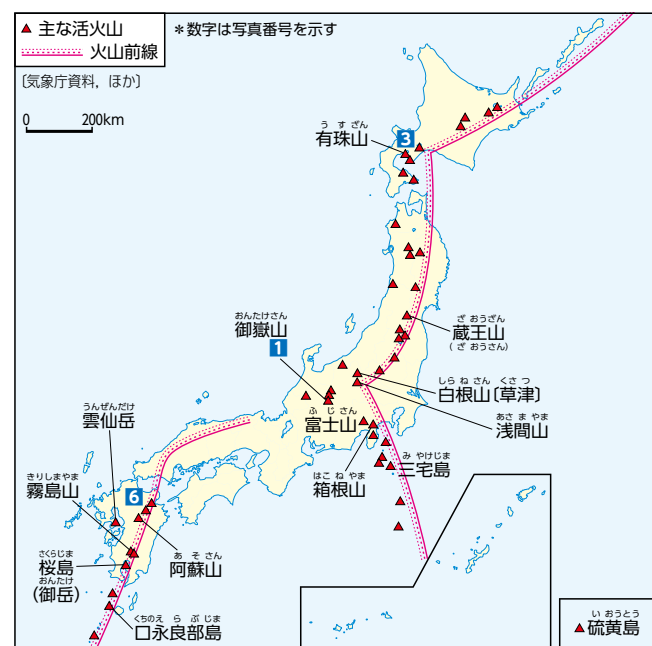
⑥ 津波によって流された船や自動車(チリ、タルカワノ、2010年) チリ沖の海溝型地震に伴って発生した津波は、南アメリカの太平洋沿岸を襲い、日本にも到達した。



本文のすぐ横に模式図があるので、自然災害発生のしくみに対する理解が深まる。



1 噴火する御嶽山(岐阜・長野県境, 2014年9月27日)



2 主な活火山の分布 おおむね過去1万年以内に噴火した火山および現在活発な噴気活動(火山ガスの噴出)のある火山を活火山という。日本の活火山は火山前線とよばれる列をなす。資料活用 p.188 図1と比較して、活火山の分布とプレート境界との関係を読み取ろう。

3 火山の恵みと噴火による被害

迫力ある写真資料で、噴火のイメージがわく。

世界ジオパークは遺産の保護だけでなく、遺産を教育や地域の活性化に生かすことも目的としている。

2 火山が大気中に放出する固体粒子のこと。軽石なども含まれる。火山の爆発によって、上空に吹き上げられ、偏西風などによって遠くまで運ばれる。



3 世界ジオパークに認定された有珠山洞爺湖ジオパーク(北海道, 洞爺湖町, 2017年) 洞爺湖はカルデラ(→図5)に水がたまってできたカルデラ湖である。

学習課題 火山は、私たちの生活とどのように関わっているのだろうか。火山があることによる恵みと、噴火による被害に着目しながらみていこう。

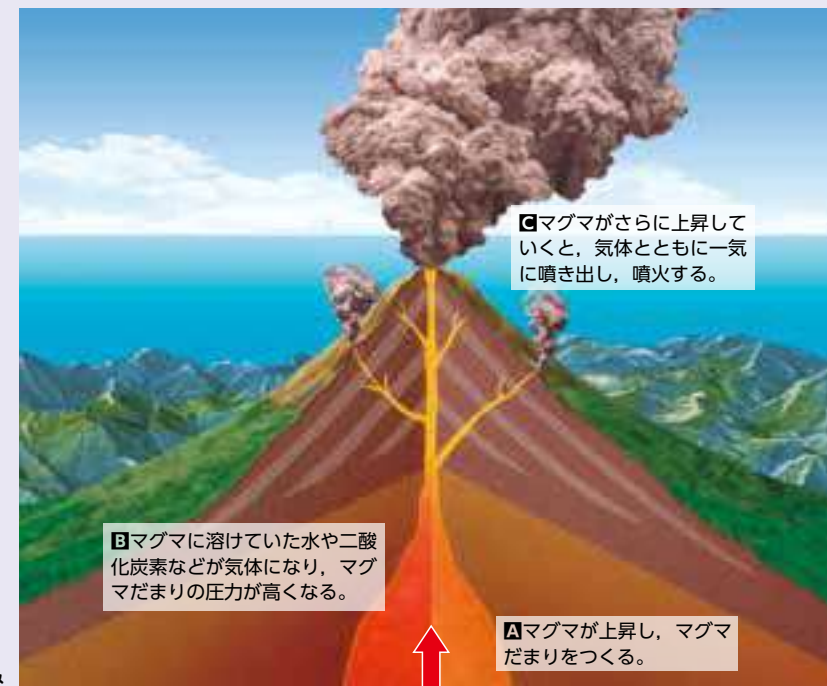
火山の分布と恵み 日本には100以上の活火山があり、多くはいくつかの列に沿って分布している。これは、地下でマグマを生じやすい場所がプレートの沈み込む場所と平行に分布しているためである。火山が分布する地域には、地下水がマグマだまりの熱で温められて湧き出す温泉が多く、地下のマグマの熱を利用して地熱発電が行われることもある。また、富士山をはじめ、多くの火山は形状が美しく、火口やカルデラに水がたまり、溶岩が川をせき止めたりして生じる湖も多い。このため、火山は観光資源にもなる。近年では、有珠山周辺地域や島原半島、阿蘇のように、その特徴的な地形や地質から世界ジオパークに認定された地域もある。

火山による災害 一方で火山が噴火すると、火山灰の降下などの災害が発生する。2014年の御嶽山の噴火では、火口の近くで火山灰とともに噴石が降下し、多くの登山者の命が奪われた。火山灰の降下が広域的な植生の破壊や農作物の被害をもたらすこともある。また、噴火の規模が大きい場合は、火砕流や溶岩流が生じる。火砕流は火口から噴出した高温の火山ガスが、火山灰や砂礫と一緒に高速で斜面を流れ

クローズアップ 噴火のしくみ

火山の噴火のもとになるのは、岩石が溶けたマグマ(→p.39)とよばれる物質である。日本列島の火山をつくるマグマは、海洋プレートが大陸プレートの下に斜めに沈み込んだ、地下100~150km程度の深さでできる。マグマは上昇して、地下5~10kmくらいの深さにマグマだまりをつくる(A)。ここでマグマは周りの岩石に熱を奪われていき、溶け込んでいた水や二酸化炭素などが、泡となって分離する。その泡から生じた気体によって、マグマだまりの圧力が高くなっていく(B)。その結果、周囲の岩盤が圧力に耐えられなくなり、マグマが一気に噴出する(C)。これが噴火である。

4 噴火のしくみ



1 マグマがさらに上昇していくと、気体とともに一気に噴き出し、噴火する。

2 マグマに溶けていた水や二酸化炭素などが気体になり、マグマだまりの圧力が高くなる。

3 マグマが上昇し、マグマだまりをつくる。

5 火山の恵みと火山災害の模式図 WebGIS

火山の爆発や噴火による陥没などによってできた大規模な凹地をカルデラといい、日本では阿蘇山が代表例である。

模式図によって、火山がもたらす恵みや災害への理解が深まる。



6 八丁原地熱発電所(大分県, 九重町) 地図帳 八丁原地熱発電所の周辺に火山や温泉があることを確認しよう。

下る現象であり、溶岩流は火口から噴出したマグマが斜面を流れ下る現象である。どちらも、通過した場所を焼き尽くしたり埋没させたりするため、非常に危険である。さらに、噴火によって植生が失われた土地に雨が降ると、堆積した火山灰や土砂と水が混ざり合って高速で谷を流れ下る土石流や泥流が生じやすく、下流部の集落を埋没させる危険もある。

確認 火山があることによる恵みの例を、本文や図5から書き出そう。

説明 噴火による被害にはどのようなものがあるのか、説明しよう。

3部1章 自然災害と防災

アクティビティ Let's think about it.

Task 3 自然災害から命を守ろう！

自然災害が、いつ、どこで、どれくらいの規模で発生するのかわかることは難しい。万が一、あなたやあなたの家族の身に危険が迫ったとき、どのような判断をしなければならないだろうか。巨大地震の発生を想定して考えてみよう。

Mission 1

あなたは太平洋に面する海沿いの町に住んでいると仮定しよう。下の地図は、自宅やあなたが通う高校の周辺の様子を表したものである。自宅と高校では、それぞれどのような自然災害の危険があるだろうか。下の表で、当てはまるものすべてに○印を記入しよう。



↑1 自宅や高校の周辺の様子を表した地図

場所	自然災害	地震	津波	崖崩れ・地すべり	洪水	高潮
自宅						
あなたの高校						

実生活で役に立つ実用的な行動計画を立てられる。

Mission 2

1月のある平日の午後4時、あなたが自宅に居るときに、太平洋沖を震源とする巨大地震が発生した。あなたの町では激しい揺れを観測し、40分後に最大10mの津波が到達すると予想されている。さて、あなたは避難に向けてどのような行動をとるべきだろうか。下のA~Hの行動から三つ選び、優先度が高い順に1~3を記入しよう。

あなたの家族設定(地震発生時の居場所): 父(会社) 母(スーパーマーケット) 妹(保育園)
祖母(デイケアセンター) ペットの犬(自宅の庭)

A 近くの店で食べ物や飲み物を買込む。	E 貴重品や常備薬をまとめてバッグに入れる。
B 近所の人に避難を呼びかける。	F 家族と連絡をとる。
C 自宅に保管していた非常持ち出し袋を用意する。	G ペットの犬を連れていく準備をする。
D 自分や家族の防寒着をまとめてバッグに入れる。	H 災害・避難情報を確認する。

Mission 3

津波の到達まであと30分。自宅から避難場所へ向かおう。避難場所の候補は7~Eの4か所である。それぞれ異なる立地条件を考慮して一つ選び、津波が到達する前に避難場所へたどりつけるよう、避難経路を図1に書き込もう。また、なぜその避難場所・避難経路を選んだのか、理由を書き込もう。

- 7 海に面した小山: 自宅から最短距離にあるが、海に近くて道も狭く、途中に高低差30mの急な上り坂がある。
- イ 山のふもとにある運動公園: 海から離れているが、最短経路の道は川沿いを通る。
- ロ ビルの屋上: 海にやや近いが、建物は13階建てと高く、屋上にはヘリポートもある。
- E あなたの高校: 自宅から遠いが、海から離れており、標高が約30mの高台にある。

選んだ避難場所: _____

避難場所と避難経路を選んだ理由: _____

Mission 4

あなたと家族は無事に避難場所にたどりつくことができたが、町は津波の被害を受けた。これから避難場所で生活を送るうえで、どのようなものが必要になるだろうか。Mission 2に記された季節や家族構成などを考慮して、誰にどのような支援を求めたいか、あなたの考えを書き込もう。

《支援を求める相手》

《求めたい支援の内容》

【支援を求める相手の例】

- ・周辺の市町村(地方自治体)
- ・都道府県(地方自治体)
- ・自衛隊
- ・被災していない地域 など

対話 あなたが選択した行動や避難場所・避難経路について、クラスやグループで紹介し合ってみよう。そして、あなたの選択を見直すべきか、もう一度考えてみよう。

授業や自学自習ですぐに活用できる！ 教科書に関連したデジタルコンテンツ

●教科書p.5「QRコンテンツ」や教科書の裏表紙に
掲載しているQRコードを読み取ることでアクセス可能。

*QRコードを読み取り、表示されたウェブサイトへアクセスした際には、通信料がかかる場合があります。
*QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。



▲QRコンテンツはこちらから



学習を深められる「アクセスWebGIS」

教科書に **WebGIS** のマークがある用語には、関連するWebGISコンテンツを掲載。
簡単な操作でGISを活用した学習ができる。各テーマに対応するワークシートも用意。
ウェブブラウザ上で閲覧できるので、特別なアプリケーションをダウンロードする必要が
ありません。



ボタンをタップするだけで、
簡単に主題図を切り替えられる。

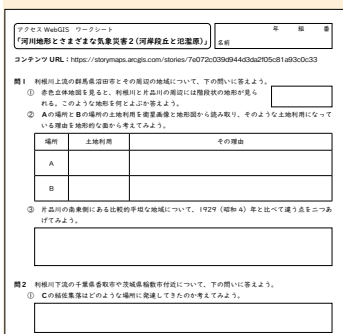


◀▲「河川地形とさまざまな気
象災害 2 (河岸段丘と氾濫原)」の例

テーマ	
1	GISを使ってみよう1 (デジタルの地図と地球儀)
2	GISを使ってみよう2 (地理情報システムの活用)
3	GISを使ってみよう3 (さまざまな統計データ)
4	植民地支配の影響が残るアフリカの産業
5	EU統合による工業や社会への影響
6	産業の発展を支えてきた移民の力
7	世界の食卓に影響を与える農業
8	火山地形の読み取り方
9	河川地形とさまざまな気象災害1 (扇状地)
10	河川地形とさまざまな気象災害2 (河岸段丘と氾濫原)

▲「アクセスWebGIS」のテーマ

▶準拠ワークシートもダウンロード可能



▶作業のやり方を解説した短い動画を11個用意。



地形や自然災害などに関連する動画



扇状地や氷河地形の形成プロセス、津波や火砕流発生のおくみなどを解説した計13点のアニメーションによって学習内容の理解が深まる。
*教科書に **QR動画** のマークがある用語に関連する動画を掲載。

◀「扇状地」の例



一問一答

重要用語の確認ができる。
300問以上掲載。



用語解説

学習内容の理解に役立つ。
*側注解説で取り上げた用語を含め、300語以上掲載。



統計資料

約160種類の世界や日本の統計を掲載。
円グラフや統計地図で表現することも可能。



学習に役立つリンク集

地理院地図やRESASなど学習に最適な外部リンクを掲載。

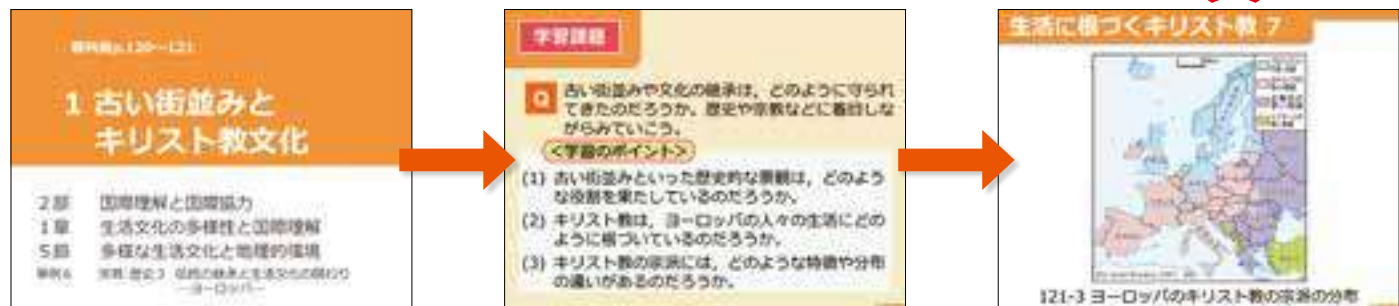


① 指導資料

書名	内容
高校生の地理総合 指導資料 指導用教科書 定価：4,400円(税込)	・教科書本体の見開きページの縮刷版をもとに構成した、教科書と同じデザインの教師用指導書。 ＊こちらの販売形態は指導用教科書のみ単品販売です。 下記で紹介している指導書Webサポートはご利用いただけません。
高校生の地理総合 指導資料 Webサポートコンテンツ付 定価：24,200円(税込)	①指導用教科書 ②指導書Webサポート* ◆授業スライド(.pptx/Googleスライド) ◆準拠ノートデータ(.docx) ◆授業プリント(.docx) ◆教科書QRコンテンツ(一問一答)(.xlsx) ◆見通し・振り返りシート(.xlsx) ◆教科書QRコンテンツ(用語解説)(.xlsx) ◆特設ページワークシート(.docx) ◆教科書QRコンテンツ(WebGISワークシート)(.pdf) ◆評価問題例(テスト例)(.docx) ◆白地図集(.jpg) ◆映像資料 ◆地理院地図の使い方/e-Statとj STAT MAPの使い方動画 ◆年間指導計画案・評価規準例(.xlsx) ◆GISサポート冊子のワークシート(.docx) ◆板書例(.txt) ◆GIS主題図クリエーター(体験版)へのリンク(クーポンを登録してから半年間利用可能) ◆教科書紙面(.pdf) ◆教科書本文(.txt) ◆教科書掲載図版 (カラー/モノクロ)(.jpg) ＊Webサポートは、帝国書院ウェブサイトからデジタルコンテンツをダウンロードいただけるサービスです。 ③付録冊子 ・Webサポート紹介冊子 ・GISサポート冊子

指導書 Web サポートの例

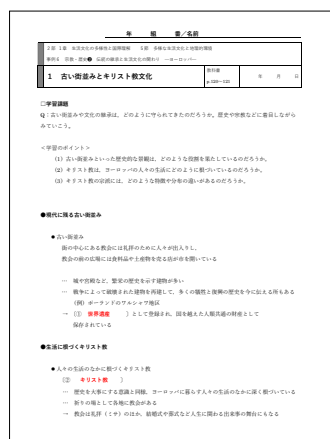
▼授業スライドのイメージ 教科書1見開きにつき10～20枚を用意。先生ご自身で加工も可能。



2023年5月より Googleスライドもご利用いただけます

授業プリントのイメージ

授業スライドの赤字の部分に穴埋めにしてあるので、スライドと連携して活用できる。



教科書紙面のイメージ

教科書紙面のPDFデータ。電子黒板に投影可能。

② 学習者用デジタル教科書

書名	内容
学習者用デジタル教科書 アプリ版 定価：1,100円 クラウド配信版 定価：1,320円(税込)	①教科書紙面(紙の教科書と同内容) ②拡大・縮小・書き消し、保存機能 ③特別支援教育対応機能 ・リフロー*表示や総ルビ、白黒反転、読み上げの機能を搭載。 ＊書体や文字サイズ、行間、余白などを自由に変更して表示する機能です。

③ 教科書準拠ノート

書名	内容
高校生の地理総合ノート(書籍版) 定価：630円(税込)	<input type="checkbox"/> 教科書完全準拠の構成で、着実に知識が身につく。 <input type="checkbox"/> 教科書掲載図版を用いた作業問題を通して、理解が深まる。 <input type="checkbox"/> 全13か所の充実したSKILLページで実践的な地理的スキルが身につく。
デジタル準拠ノート 高校生の地理総合 デジタル版 定価：980円(税込) セット版(書籍+デジタル) 定価：1,480円(税込)	<input type="checkbox"/> 「高校生の地理総合ノート」を、タブレット用に再構成。また、オリジナルの問題も収録。 <input type="checkbox"/> タブレットに入力した解答は、自動で正誤判定される。 <input type="checkbox"/> 先生用管理ページで、生徒の学習進捗状況を確認できる。 <input type="checkbox"/> 作問ツールで、新たな問題を作成し、配信できる。

④ 資料集

書名	販売形態
新詳地理資料 COMPLETE 2023 【特色】 <input type="checkbox"/> 地理総合から地理探究までの学習内容を掲載。巻末には共通テスト対策ページを設置。この1冊で地理学習を網羅できる。 <input type="checkbox"/> 「地理力+ (プラス)」と解答例の「+ (プラス) のガイド」で基礎・基本はもちろん、思考力・判断力・表現力まで身につけられる。 <input type="checkbox"/> 全ページがタブレット端末で見られるクラウド配信版も用意。	●書籍版 定価：988円(税込) ●クラウド配信版 定価：988円(税込) ●セット版 (書籍+クラウド配信) 定価：1,488円(税込)
図説地理資料 世界の諸地域NOW 2023 【特色】 <input type="checkbox"/> 世界・日本の全地域を地誌的に網羅。事例が豊富な「高校生の地理総合」との親和性も高い資料集。 <input type="checkbox"/> 学習項目を分野ごとに整理したまとめ表や、地理学習の重要事項を押さえた用語解説や資料も充実。 <input type="checkbox"/> 「動画check」では、二次元コードを読み取って地形や風土を扱った映像資料を視聴できる。	●書籍版 定価：978円(税込)

特色一覧

*下記の表は、帝国書院ウェブサイトで閲覧・ダウンロードできます。

項目	特色
総合的な特色	<ul style="list-style-type: none">・世界各地のいまの姿が見える臨場感あふれる大きな写真によって、生徒の興味関心を高められ、理解を深める工夫がなされている。・本文は、導入資料テーマを生かした書き出しになっているためスムーズに学習に入れる。また、資料との因果関係がわかるよう丁寧に記述されており、地理的な見方・考え方を働かせながら学習できる。・世界各地の生活文化の特色や現代世界が抱える諸課題を、豊富な具体事例を通して学ぶことで異文化理解につながる教科書になっている。
内容	<ul style="list-style-type: none">・1部1章「地図や地理情報システムと現代世界」では、地図やGISの活用といった基礎的・基本的な地理的技能を習得できるよう、特設「SKILL」が設けられている。また、デジタル教材を利用するためのQRコードを随所に配している。 ※QRコードは、(株)デンソーウェーブの登録商標です。・1部2章「結びつきを深める現代世界」では、国家間の結びつきや地域的な枠組みについての理解を深められ、具体事例をもとに学習できるようになっている。また、交通・通信や観光など、グローバル化が進む世界の様子が地図や写真などで示されている。・2部1章「生活文化の多様性と国際理解」では、国や地域のイメージが膨らむイラストを用いた地図をはじめ、写真や模式図、図表が豊富に扱われていることで、世界各地にはさまざまな生活文化が共存しており、その背景には地理的環境が大きく関わっていることまで理解を深められる。また、日本と世界各地の生活文化を比較しながら共通点や相違点をみだせ、多様な習慣や価値観をもつ人々との共生について考えを深められる。・2部2章「地球的課題と国際協力」では、持続可能な社会の形成に参画する態度を養うことができるよう、食料問題や感染症・衛生問題、地球環境問題など、地球的課題についての具体的な事例が数多く取り上げられている。また特設「アクティビティ」では、日常生活の中で持続可能な社会を形成するために生徒自身ができることを主体的に考えられる。・3部1章「自然環境と防災」では、模式図や過去の災害の具体的な地域事例から、日本の自然環境の特徴や災害発生のメカニズム、防災対策までを総合的に学ぶことができる。また、特設「アクティビティ」では、シミュレーションを通して災害発生時に命を守るためにどのような行動をとるべきか実践的な思考力や判断力が身につけられる。・3部2章「生活圏の調査と地域の展望」では、自ら発見した疑問や課題を多面的・多角的な視野から考察する態度を養うことができるよう、調査テーマの設定方法や現地調査の手順、調査結果の発表方法について具体的な調査結果例とともに提示されている。
構成・分量	<ul style="list-style-type: none">・学習指導要領に合わせて、重要事項がもれなく丁寧に解説されている。また、学習内容を深められるように側注欄の解説や資料、特設コーナーが充実している。・原則、1時間1見開き構成となっているので、分量が適量で学習計画を立てやすくなっている。・見開きごとに、学習課題→導入資料→展開→確認・説明の流れが明確なため、効果的に学習できるようになっている。・特設「SKILL」では、地理学習に欠かせない重要な地理的技能が習得できるようになっている。
表記・表現 及び 使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none">・人々のくらしが見える写真や、地域の特徴が見える地図・グラフなどの資料が豊富に設けられている。・地理的事象の背景や因果関係がわかる本文となっている。・ふりがなや重要語句へのゴシック(太字)が効果的に振られている。・随所に本文内容を補足する用語解説が設置されており学習しやすい。・本文には関連図版・写真の図番号が示されており、資料の活用を促す工夫がなされている。・本文行間には関連する事項が扱われているページの参照ページが割り当てられている。・グラフなどの統計資料は、新しいデータが使用されている。
ユニバーサル デザインへの対応	<ul style="list-style-type: none">・本文や側注、キャプションなどの文字は、ユニバーサルデザインフォント(UDフォント)が使用され、読み取りやすいよう配慮がなされている。・カラーユニバーサルデザインに配慮されており、色覚特性をもつ生徒にも読み取りやすい表現になっている。
その他	<ul style="list-style-type: none">・紙は環境に配慮した森林認証紙が使用されているほか、裏写りがしない用紙となっている。・インキには、再生産が可能な植物由来の油などを原料とするインキが使用されている。・使用期間の間、破損することがないよう、堅牢なつくりになっている。・指導資料やデジタル教科書・教材、準拠ノートなど、充実した関連教材が用意されている。

著作者

青山 弘之 (東京外国語大学 教授)	●	志村 喬 (上越教育大学 教授)	●	五十嵐 和也 (東京都立保谷高等学校 主任教諭)
大山 修一 (京都大学 教授)	●	祖田 亮次 (大阪公立大学 教授)	●	金田 亜妃子 (東京都立国立高等学校 教諭)
小口 高 (東京大学 教授)	●	堤 純 (筑波大学 教授)	●	川島 勇行 (東京都立国際高等学校 主幹教諭)
加賀美 雅弘 (東京学芸大学 名誉教授)	●	仁平 尊明 (東京都立大学 教授)	●	齋藤 晃 (中央大学附属中学校・高等学校 教諭)
日下 博幸 (筑波大学 教授)	●	由井 義通 (広島大学 教授)	●	株式会社帝国書院
小島 泰雄 (京都大学 教授)	●			

特別支援教育に関する監修・校閲者

丹治 達義 (筑波大学附属視覚特別支援学校 教諭)



〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-29
TEL 03-3262-4795(代)
URL <https://www.teikokushoin.co.jp/>



◀帝国書院特設ウェブサイト
はこちらから

©Teikoku-Shoin Co., Ltd.2023